

パソコン連携ガイド

AX300 HOME AV SERVER

パソコンで
テレビを見る

PART
1

パソコンで
録画予約をする

PART
2

録画番組を
ダビングする

PART
3

パソコンで
映像を編集する

PART
4

録画番組の
ダビング・
ファイル変換を
自動実行する

PART
5

インターネット
から番組表を
取得する

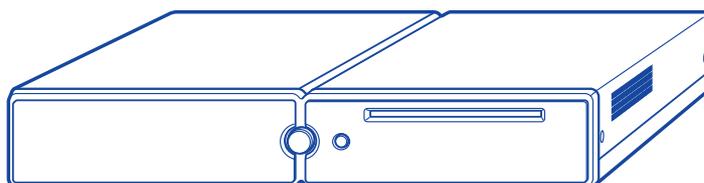
PART
6

トラブル解決Q&A

PART
7

付
録

- ・このたびはホームAVサーバ AX300をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ・添付のマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。



パソコン連携ガイド

このマニュアルは、AX300と連携させたパソコンでテレビを見たり、AX300に録画したテレビ番組やビデオ映像を編集するためのガイドです。

お使いの前に、AX300とパソコンを接続して、必要なアプリケーションをインストールしてください。パソコンとの設定やアプリケーションのインストールに関しては、『ホームAVサーバ スタートガイド』の「パソコンでAX300を使う準備」をご覧ください。

マニュアルのご紹介



パソコン連携ガイド (本マニュアル)

AX300とパソコンを接続し、連携させて使用する操作を説明します。このマニュアルはCD-ROMに収録されています。パソコンのハードディスクに保存して使用してください。



ホームAVサーバ スタートガイド

アンテナやテレビの接続方法、AX300の操作方法、付属アプリケーションソフトのパソコンへのインストール方法を説明します。AX300とパソコンの接続や添付アプリケーションのインストールの方法などもこちらをご覧ください。

このマニュアルの読み方	iv
パソコンの動作環境	v
AX300 添付 CD-ROM について	v
使用上のご注意	vi
基本的な使い方	1
PART 1 パソコンでテレビを見る	3
SmartVision/PLAYER の起動と終了	4
SmartVision/PLAYER を起動する	4
SmartVision/PLAYER を終了する	5
いま放送されている番組を見る	6
画面を切り換える	6
チャンネルを切り換える	9
音量を調節する	11
音声を切り換える	12
タイムシフト視聴をする	13
見ている番組を一時停止する	13
番組を早送りする	14
見ている番組を巻き戻す	14
録画した番組を再生する	15
VIDEO リストから選んで再生する	15
レジューム再生をする	16
サムネイルから見たいシーンを再生する	16
いろいろな再生をする	18
リピート再生をする	18
AX300 で録画中のデータを再生する (追っかけ再生)	18
録画した番組の情報を編集する	20
番組名や詳細情報を変更する	20

PART 2	パソコンで録画予約をする	21
番組表を使う	22	
番組表を見る	22	
番組を予約する	24	
番組表を使って予約する	24	
日時とチャンネルを指定して予約する	26	
番組を検索して予約する	27	
予約の確認や変更をする	29	
予約した録画が成功したか確認する	31	
PART 3	録画番組をダビングする	33
AX300 からパソコンに録画番組をダビングする	34	
はじめてパソコンに録画番組をダビングする	34	
2回目以降にパソコンにダビングする手順	37	
録画データをエクスポートする	39	
録画データをWMV形式へエクスポートする	39	
録画データを分割する	40	
CD-RやDVD-Rに保存する	41	
パソコンからAX300に録画番組をダビングする	43	
映像データをSmartVision/PLAYERにインポートする	45	
PART 4	パソコンで映像を編集する	47
映像編集の流れ	48	
SmartVision/PLAYERで編集する	49	
不要なシーンをカットする	49	
PART 5	録画番組のダビング・ファイル変換を自動実行する	51
AX連携ツールの起動と終了	52	
AX連携ツールを起動する	52	
AX連携ツールを終了する	54	
録画番組のダビング・ファイル変換を予約する	55	
フォーマット変換スケジューラを利用する	55	
スケジュール/結果一覧フレームの操作	56	
ダビング・ファイル変換が成功したか確認する	57	

録画番組をパソコンにダビングする	58
録画番組をドラッグアンドドロップでダビングする	58
録画番組を右クリックでダビングする	58
録画データを分割する	59
ファイル変換した録画データを再生する	59
録画した番組の情報を確認する	60
録画した番組を削除する	61
番組一覧フレームから選んで削除する	61
PART 6 インターネットから番組表を取得する	63
ADAMS-EPG+ を設定して番組表を取得する	64
番組表を AX300 に転送する	66
PART 7 トラブル解決 Q&A	67
トラブル解決 Q&A	68
起動	68
タイムシフト視聴	68
ネットワーク	69
録画予約	70
編集	70
付 録	71
SmartVision/PLAYER の設定ウィンドウ画面の設定	72
「映像 / 操作」 - 「TV 映像」 の設定	72
「映像 / 操作」 - 「表示」 の設定	73
「映像 / 操作」 - 「操作」 の設定	74
「録画 / 再生」 - 「再生 / 編集」 の設定	75
「番組表」 - 「表示」 の設定	76
「ネットワーク TV」 の設定	77
「バージョン」 表示	78
複数のパソコンを AX300 につなげる	79
複数のパソコンで映像を見るとき の注意事項	79
索引	80

このマニュアルの読み方

本文中の表記については、次のような意味があります。

■本文中の画面について

本文中の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

■このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

 チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、AX300 上のデータやパソコン上のデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、AX300 やパソコンの破損の可能性があります。
 ヒント	別の操作方法や、知っておくと便利な機能を紹介します。
 参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれているところを示しています。

■このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
CD/DVD ドライブ	お使いのパソコンに取り付けられている CD ドライブや DVD ドライブを指します。
プリンタ、コネクタなど	「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

■このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版 Service Pack3 以上
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版または Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
DVD MovieWriter	Ulead®DVD MovieWriter™ for NEC Ver.2

パソコンの動作環境

AX300 とパソコンを連携させてお使いいただくには、次の環境が必要です。ご確認の上、使用してください。

CPU (標準画質時)	インテル®Pentium®4 および Pentium®III 733MHz 以上、インテル®Celeron® 900MHz 以上、AMD®Athlon 900MHz 以上、AMD®Duron 900MHz 以上
メモリ	128M バイト以上 (Windows® XP は、256M バイト以上)
VRAM	8M バイト以上 (16M バイト以上推奨) ハードウェアオーバーレイ表示可能であること
サウンド	AC97 互換サウンド
OS	Windows® 2000 Professional Service Pack3 以降 Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional
LAN 環境	100BASE-TX
CD/DVD ドライブ	CD-R/RW ドライブ、DVD-R/-RW ドライブ (DVD MovieWriter 使用時)
Web ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer5.01 SP3 以上 (日本語版)
DirectX	DirectX8.1 以降
その他	Microsoft® Windows Media™ Player7.1 以降を搭載していること

AX300 添付 CD-ROM について

AX300 の添付 CD-ROM には次のアプリケーションが用意されています。

アプリケーションのインストールについては、『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「ソフトウェアをインストールする」をご覧ください。

AX 設定	AX300 のネットワーク、コミュニケーション機能、およびおまかせ録画機能などに関する設定を行います。  『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「[AX300 設定] を使う」
SmartVision/PLAYER	パソコンでテレビを見たり、AX300 に録画した映像を見たりするためのアプリケーションです。  このマニュアルの PART1 パソコンでテレビを見る～PART4 パソコンで映像を編集する
AX 連携ツール	AX300 で録画した番組を、時間帯を指定してパソコンにダビングしたり、ファイル変換を自動実行するアプリケーションです。  このマニュアルの PART5 録画番組のダビング・ファイル変換を自動実行する
Ulead DVD MovieWriter for NEC	パソコンに保存した映像データを編集したり、DVDなどに保存するアプリケーションです。  DVD MovieWriter のヘルプ
AX Series ADAMS-EPG+ ダウンロード機能	AX300 で利用する番組表 (ADAMS-EPG) をパソコンのインターネット接続を経由してダウンロードし、AX300 へ転送するツールです。  このマニュアルの PART6 インターネットから番組表を取得する

使用上のご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、または NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (6) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (7) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。この商品の価格には著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問い合わせ先：社団法人 私的録画補償金管理協会
〒107-0052 東京都港区赤坂5丁目4番6号 赤坂三辻ビル2F
TEL 03-3560-3107 (代) FAX 03-5570-2560
- (8) この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。またその使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部の鑑賞用の使用に制限されています。この製品を分解したり改造することは禁じられています。

Microsoft、Windows、Windows Media および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

ADAMS (TV- Asahi Data And Multimedia Service) は、株式会社テレビ朝日データビジョンによるデータ多重放送サービスです。

ADAMS- EPG は、テレビ朝日系列 24 局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

Ulead、DVD MovieWriter は、Ulead Systems, Inc. の商標または登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat ロゴおよび Adobe Photoshop Album は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Intel、インテル、Pentium、Celeron、および Intel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

AMD、AMD ロゴ、AMD Athlon™、および Duron™、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標または登録商標です。

DTS 及び DTS Digital Out は、デジタル・シアター・システムズ社の商標です。



マークは、DVD VIDEO/RAM ディスクの統一マークです。

Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

SmartVision は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■ 輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

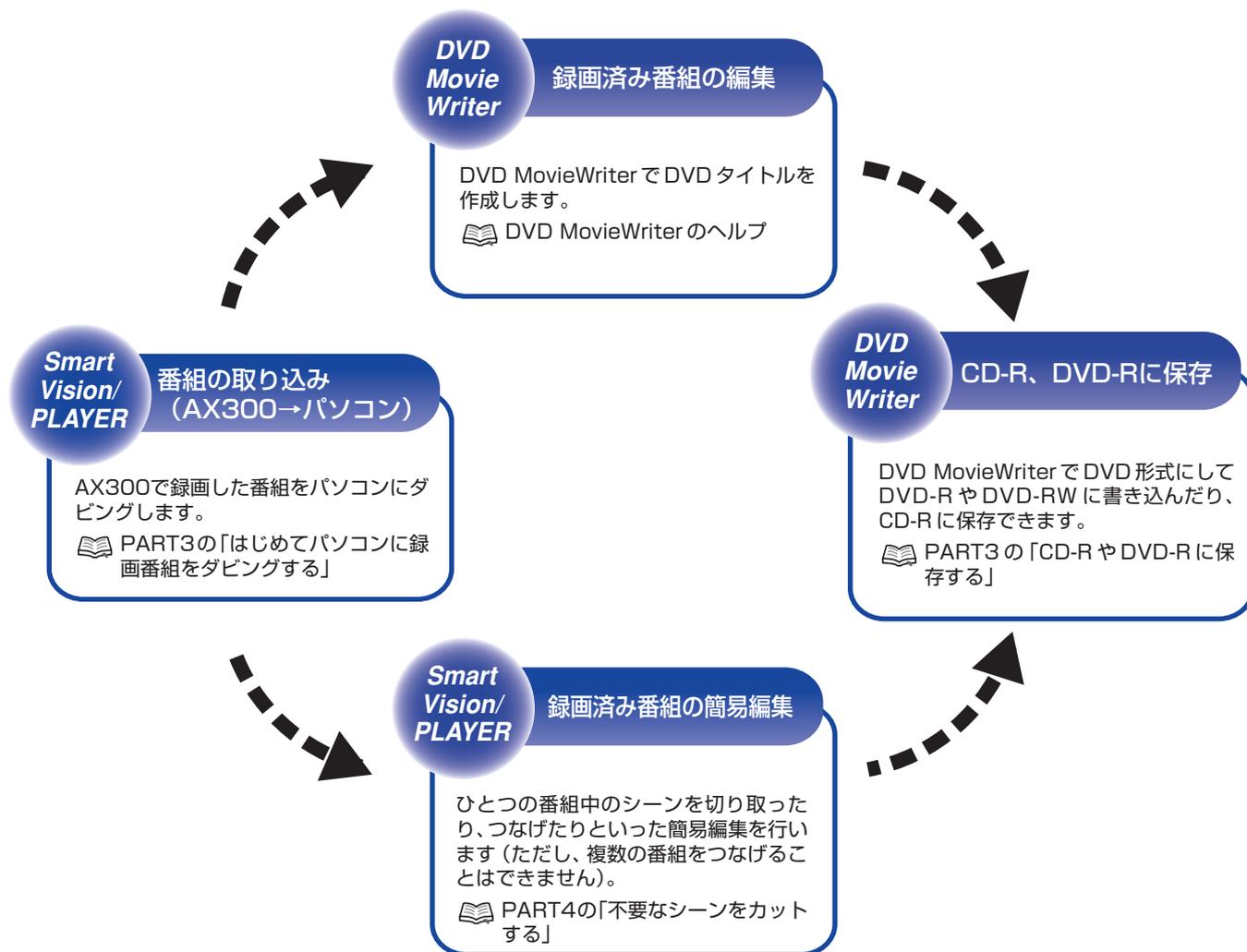
This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC *1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC *1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

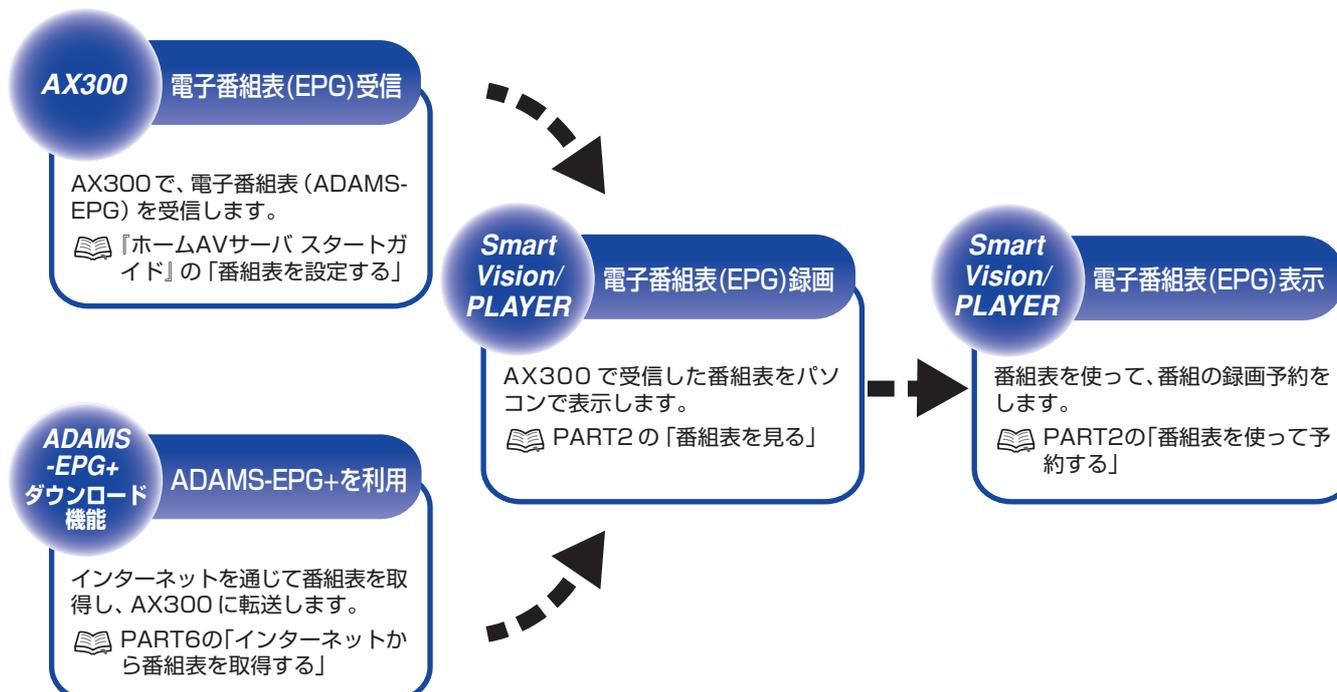
*1 : NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

基本的な使い方

好きな番組を集めて、オリジナルDVD編集をしたい方は…



パソコンで録画予約するには…



パソコンに取り込んだ AX300 の録画データを、PDA に転送して外出中などに視聴したい方は…

**AX
連携ツール**

**パソコンに録画済み番組を転送して
WMV形式に変換**

録画済み番組をパソコンにダビングし、WMV形式に変換して保存します。

AX連携ツールを使えば、番組をダビングしたあとにファイル変換をするといった一連の流れを、指定した時間帯に自動実行できます。

📖 PART5の「録画番組のダビング・ファイル変換を自動実行する」

**Smart
Vision/
PLAYER**

**番組の取り込み
(AX300→パソコン)**

AX300で録画した番組をパソコンにダビングします。

📖 PART3の「はじめてパソコンに録画番組をダビングする」

**Smart
Vision/
PLAYER**

PDA対応

SmartVision/PLAYERのエキスポート機能を使って、録画データをWMV形式に変換します。

📖 PART3の「録画データをWMV形式へエキスポートする」

メモリーカードに書き込んでPDAに転送

PART 1

パソコンでテレビを見る

SmartVision/PLAYERの画面を操作して、テレビを見てみましょう。放送中の番組の一時停止や巻き戻しもできます。

SmartVision/PLAYERの起動と終了

SmartVision/PLAYERは、AX300と連携して、現在放送されている番組や、録画した番組をパソコンで見ることができるアプリケーションです。また、パソコンからテレビ番組を録画予約することもできます。

- 準備**
- パソコンでAX300を使う準備→『ホームAVサーバスタートガイド』の「パソコンでAX300を使う準備」

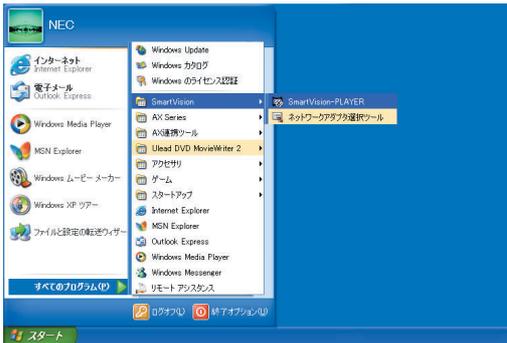
SmartVision/PLAYERを起動する

SmartVision/PLAYERのインストールが終わったら、SmartVision/PLAYERを起動させてみましょう。

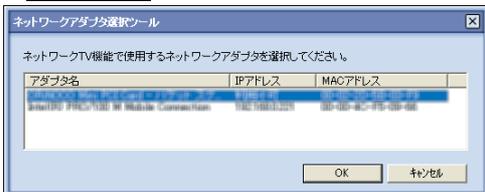
- SmartVision/PLAYERとAX連携ツールは同時に使用できません。SmartVision/PLAYERを起動する前に、AX連携ツールを終了してください。

SmartVision/PLAYERの設定

- 1** 「スタート」- 「すべてのプログラム」- 「SmartVision」- 「SmartVision-PLAYER」をクリックする

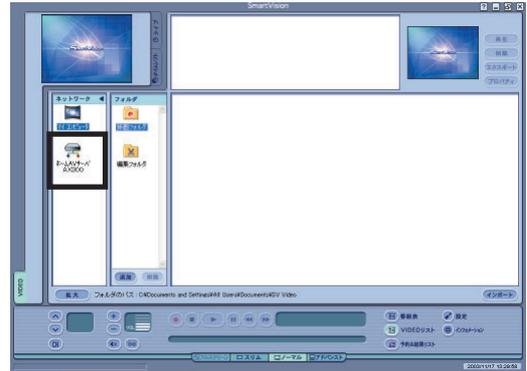


- お使いのパソコンにネットワークアダプタが複数(たとえば無線LANカードと有線LANカード)存在するときは、「ネットワークアダプタ選択ツール」が起動します。表示される画面で使用するネットワークアダプタを選択して、**OK**をクリックしてください。



- SmartVision/PLAYERの画面が表示されます。

- 2** 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする



- 3** 「パスワードが不正です。」画面が表示されたら、AX300に設定したものと同一パスワードを入力してから、**OK**をクリックする

- AX300にパスワードを設定していないときは、そのまま**OK**をクリックします。
- パスワードはSmartVision/PLAYERをインストールして最初に起動したときだけ入力します。一度、正しいパスワードが入力されたあとは次回以降の入力は必要ありません。

AX300のパスワードの設定→『ホームAVサーバスタートガイド』の「AX300設定」を使う



- AX300に録画済みの番組一覧が表示されます。



- 次にAX300から配信を受けるときに必要な設定をします。

ヒント

- SmartVision/PLAYERを利用できる解像度と表示色は、「655, 536色 (High Color)」以上です。
- 「ネットワーク」にあるAX300のアイコンの下に表示される名称(サーバ名)は、ご購入時の状態では、「ホームAVサーバAX300」と付けられています。この名称は、AX設定で変更できます。AX設定について詳しくは、『ホームAVサーバスタートガイド』の「AX300設定」を使うをご覧ください。
- ネットワークアダプタ選択ツールは、「スタート」- 「すべてのプログラム」- 「SmartVision」- 「ネットワークアダプタ選択ツール」をクリックしても起動できます。

チェック

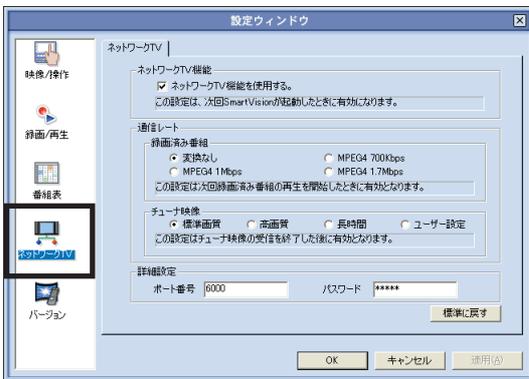
- SmartVision/PLAYERを使用するには、AX設定のゲートウェイアドレスに、有効なIPアドレスを設定する必要があります。
- SmartVision/PLAYERを起動してAX300から映像配信を受けているときは、AX設定をしないでください。AX設定をするときは、SmartVision/PLAYERを終了してください。
- AX300のパスワードは、AX設定で設定や変更ができます。
- パスワードの入力をまちがえたときは、いったんSmartVision/PLAYERを終了し、手順1からやりなおしてください。

4 (設定) をクリックする

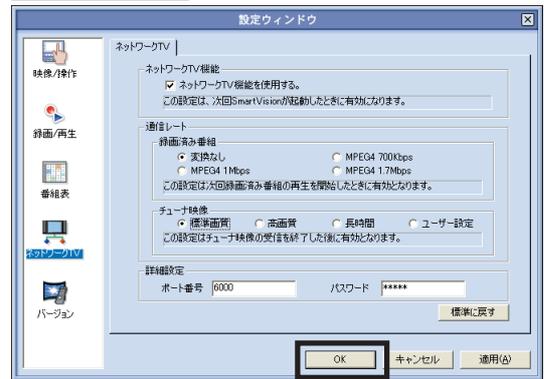


- AX300 がサーバモードのとき「チューナ映像」の「画質設定」で設定した画質で配信が行われます。複数のパソコンが配信を受けているときは、先に受信をはじめたパソコンの設定が有効になります。
- 画質の設定や、ネットワークの状況によっては、映像配信でコマ落ちが発生したり映像の表示ができないことがあります。コマ落ちなどが発生したときに、より低ビットレートの画質を選択すると、映像配信がスムーズになることがあります。無線 LAN をお使いのときは、100BASE-TX などの有線 LAN に比べて、配信性能が落ちることがあります。無線 LAN を使ってより良好な映像配信を行うためには、IEEE802.11a/g 規格の無線 LAN 機器を利用することをおすすめします。

5 「ネットワーク TV」をクリックする



7 OK をクリックする



- これで準備が終わりしました。6 ページの「いま放送されている番組を見る」に進んでください。

6 「チューナ映像」で画質を選ぶ



- この項目は、AX300 がテレビ番組を配信するときの設定項目です。AX300 がどのような状態になっているかにより、この項目の有効 / 無効が決まります。
 - AX300 の電源が入っているとき AX300 の画質設定と「チューナ映像」の「画質設定」が異なるときは、AX300 で設定した画質で配信が行われます。

SmartVision/PLAYER を終了する

1 [X] をクリックする

- SmartVision/PLAYER が終了します。



✓ チェック

- 現在放送されている番組の視聴中は、できるだけ他のアプリケーションを操作しないでください。
- SmartVision/PLAYER を使っているときは、他の TV 視聴ソフトや DVD 視聴ソフトは使用できません。
- SmartVision/PLAYER の設定にある「ポート番号」と、AX300 の設定にある「ポート番号」は、同じ値にしてください。ご購入時の状態では、どちらも「6000」に設定されています。

いま放送されている番組を見る

パソコンにインストールした SmartVision/PLAYER を起動して、いま放送されている番組を見てみましょう。

画面を切り換える

テレビ画面を大きく表示する

SmartVision/PLAYER を起動すると、パソコンのハードディスクや AX300 に録画されている番組を一覧表示する「VIDEO リスト」が表示されます。



SmartVision/PLAYER には、ノーマル / アドバンスト / スリム / フルスクリーン の 4 つの画面モードがあります。画面下にある「画面モード切り換えタブ」を使って画面を切り換えます。

ヒント

- ・ VIDEO リストの状態からテレビ画面を大きく表示させるには、 (VIDEO リスト) をクリックしてください。

チェック

- ・ AX300 で DVD 書き込み中は、パソコンで映像配信を受けることができません。

ノーマルモード

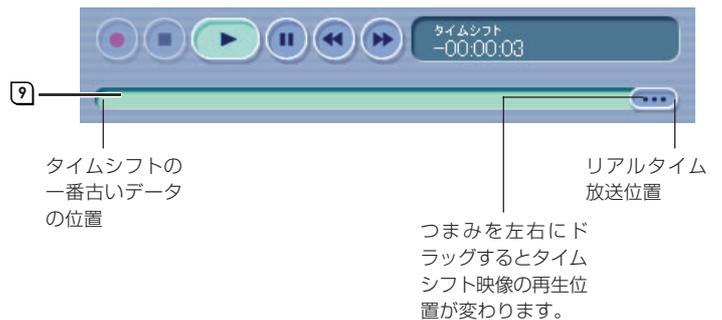
PART 1

パソコンでテレビを見る



- ① SmartVision/PLAYERのオンラインヘルプを表示します。
- ② **テレビ表示部**
テレビの画面を表示します。
- ③ **設定**
「映像 / 操作」や「録画 / 再生」の設定をします。
- ④ **リストウィンドウ表示**
番組表、VIDEO リスト、予約&結果リストを表示します。
- ⑤ **ステータスバー**
エラーなどの各種メッセージや時刻を表示します。
- ⑥ **画面モード切り換えタブ**
画面モードを切り換えます。
- ⑦ **コントロールバー**
チャンネル切り換え、音量調節、録画・再生など映像の操作をします。
- ⑧ **インフォメーションボタン**
クリックすると、インターネットを通じて、SmartVision/PLAYERの情報を確認することができます。

- ⑨ **プログレスバー**
 - タイムシフトモード時：つまみの位置がリアルタイム放送（ライブ放送）との差を表します。つまみをドラッグしてタイムシフトの時間を調整できます。
 - 録画番組再生時：つまみの位置が現在再生している位置を表します。つまみをドラッグして映像を巻き戻したり早送りしたりできます。



ヒント

- ・画面のモードは、次のようなときに使うと便利です。
 ノーマルモード：現在放送されている番組の視聴や録画をします。また、録画の再生や番組表表示、録画予約もできます。
- アドバンスモード：ノーマルモードに加え簡易編集、静止画キャプチャ、およびブックマーク登録などができます。
- スリムモード：パソコンで他のソフトの操作をしながらテレビを見たいときに使います。
- フルスクリーンモード：テレビ画面をパソコンの画面いっばいに表示させたいときに使います。

チェック

- ・SmartVision/PLAYERは、ネットワーク経由で映像を受信しています。このため「リアルタイム放送位置」でも、実際の放送よりも数秒遅れて映像が表示されます。

アドバンスモード

アドバンスモード画面の左下には、ノーマルモードの画面に加えて「番組情報」タブ、「シーン・・・」タブ、「簡易編集」タブ（録画番組再生時）があり、切り換えて操作します。

■「番組情報」タブ



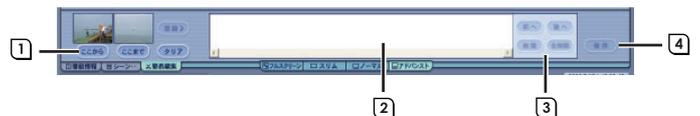
- ① 視聴中の放送局名を表示します。
- ② 録画番組の再生時には、録画日を表示します。
- ③ 録画番組の再生時には、番組名を表示します。
- ④ ポップアップを開いて、番組の詳細情報を表示します（番組情報があるときのみ）。

■「シーン・・・」タブ



- ① 表示映像の静止画をキャプチャします。
- ② ブックマークの登録をします。
- ③ 選択したサムネイルにブックマークをつけて、そのシーンまですぐに移動できます。また、ブックマークの削除もできます。
- ④ 特殊再生します。

■「簡易編集」タブ



- ① 再生している番組の切り取りたいシーンを指定して、インデックスに登録します。
- ② 登録したシーンの先頭サムネイルを表示します。
- ③ 選択したシーンの順序を変更します。また、シーンの削除もできます。
- ④ 編集したシーンをひとつの番組として保存します。

📖 パソコンで映像を編集する（47ページ）

💡 ヒント

- ・静止画キャプチャ機能は SmartVision/PLAYER のネットワーク配信状態では使用できません。
- ・特殊再生のうち、「短縮再生」は使用できません。「変速再生」は AX300 からパソコンにダビングした番組に対してのみ使用可能です。

✔ チェック

- ・「シーン・・・」タブは、録画済み番組の配信を受けているとき、AX300 からパソコンにダビングした録画番組を再生するときに使えます。いま放送されている番組を視聴しているときは使えません。
 - ・「シーン・・・」タブは、Windows XP ではサポートしていません。
 - ・「簡易編集」タブは、AX300 から録画番組をパソコンにダビングし、再生するときだけ使えます。ネットワーク配信されている番組を視聴しているときは使えません。
- 📖 AX300 からパソコンに録画番組をダビングする（34ページ）

スリムモード

スリムモードにすると、シンプルな画面で番組を見ることができます。また、ノーマル/アドバンスモードよりも画面のサイズを小さくできるので、パソコンで他のことをしながら視聴するときに使います。



フルスクリーンモード

ディスプレイいっぱいに画面を表示します。マウスのボタンをクリックすると元の画面モードに戻ります。

- 4つの画面モードが理解できたら次に進みましょう。

チャンネルを切り換える

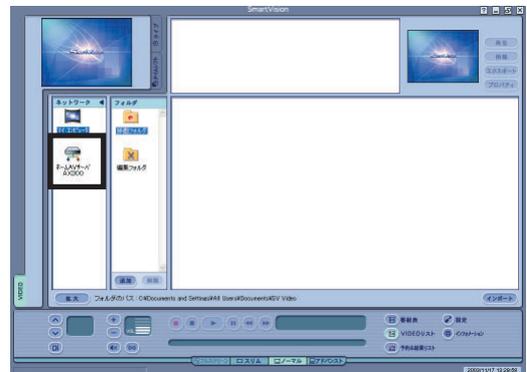
お好みのチャンネルに切り換えて、いろいろな番組を楽しむことができます。

- チャンネルはすぐに切り換わらないことがあります。数秒の間隔をあけて操作してください。
- SmartVision/PLAYERからチャンネルを切り換えると、自動的にAX300のチャンネルも切り換わります。
- AX300でチャンネルを切り換えても、自動的にSmartVision/PLAYERのチャンネルが切り換わります。

チャンネル切り換えの準備をする

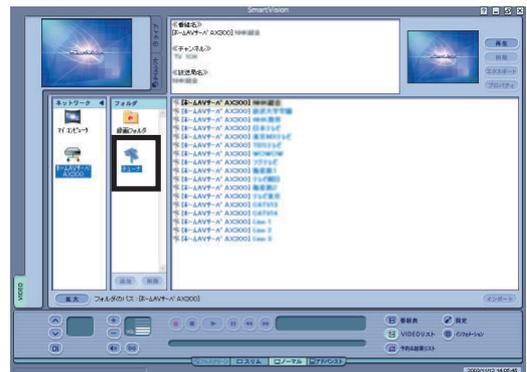
AX300のチャンネル情報をSmartVision/PLAYERで読み取って、チャンネル切り換えの準備をします。

- 1 「VIDEO リスト」の「ネットワーク」にある「ホーム AV サーバ AX300」をクリックする



- 2 「フォルダ」に表示された「チューナ」をクリックする

- AX300 に設定されているチャンネル情報が表示されます。



- これでチャンネル切り換えの準備ができました。

ヒント

- SmartVision/PLAYERを終了すると、ここで受信したチャンネル情報は消えてしまいます。SmartVision/PLAYERを起動したら、そのつど「チャンネル切り換えの準備をする」の操作をしてください。
- チャンネルに表示される「Line 1」「Line 2」「Line 3」は、AX300の映像入力端子に対応しています。

- SmartVision/PLAYERのチャンネル番号は、AX300のご購入時の状態と同じです。AX300で表示チャンネルの設定を変更しても、SmartVision/PLAYERのチャンネル番号は変更されません。AX300の表示チャンネルの設定を変更すると、AX300とSmartVision/PLAYERで表示されるチャンネル番号が異なることになるのでご注意ください。なお、SmartVision/PLAYERを起動しているときは、AX300でチャンネルの設定は行えません。

📖 チャンネルの設定 → 『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「チャンネルを設定する」

チャンネルコントロールで切り換える

チャンネルを切り換えるには、SmartVision/PLAYER画面の「チャンネルコントロール」を使います。

■ チャンネルボタンで切り換える

映像を見ながら番組を探せます。

1

↑や↓をクリックする

- チャンネルが切り換わります。

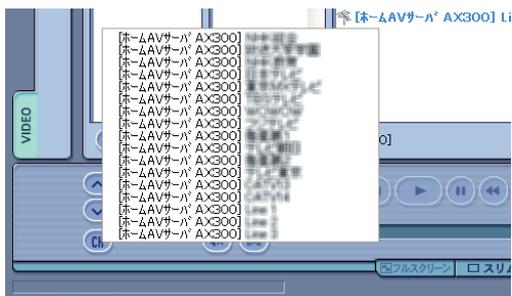


■ チャンネルリストから選ぶ

1

CHをクリックする

- チャンネル一覧が表示されます。



2

見たいチャンネルをクリックする

- チャンネルが切り換わります。



■ チャンネル番号を入力する

見たい番組がわかっているときに便利です。

1

12 CHの部分をクリックする



2

キーボードからチャンネル番号を入力する



3

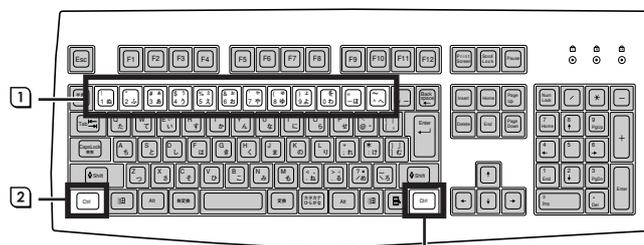
キーボードの【Enter】を押す

- チャンネルが切り換わります。

キーボードで切り換える

キーボードの【1】～【^】で、チャンネルを切り換えることができます。

キーボードで操作するときは、【Ctrl】を押しながら、【1】～【^】を押します。



- ① 【1】～【^】
- ② 【Ctrl】キー

ヒント

- 前後のチャンネルに切り換えるには、キーボードの【Ctrl】 + 【↑】キー / 【Ctrl】 + 【↓】キーも使えます。

チェック

- AX300で録画をしているときは、SmartVision/PLAYERからチャンネル切り換えはできません。

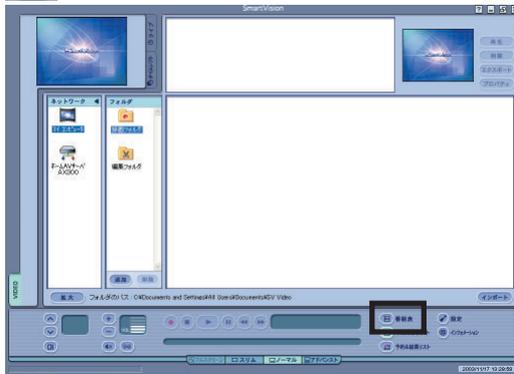
番組表を使って切り換える

テレビ欄のかわりに番組表(ADAMS-EPG)を使って、見たい番組を探せます。

番組表を使う (22 ページ)



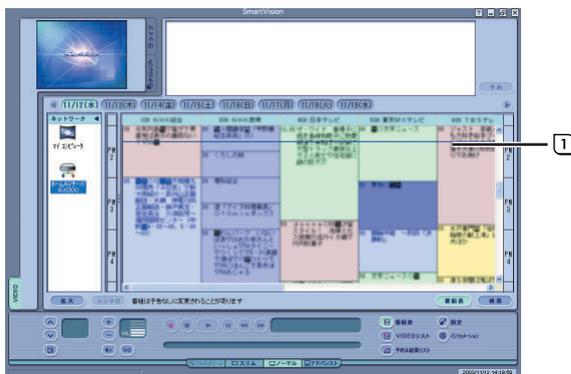
(番組表) をクリックする



- 番組表が表示されます。もしも番組表が表示されずに「番組情報がありません」と表示されたときは、「ネットワーク」の「ホーム AV サーバ AX300」アイコンをクリックして、AX300 から番組表を転送してください。



現在放送中の見たい放送局名を選んでダブルクリックする



① 現在の時刻が青い線で表示されます。

音量を調節する

音声コントロールで調節する

SmartVision/PLAYERの「音声コントロール」で音量を調節します。



- ① クリックすると音が大きくなります。
- ② クリックすると音が小さくなります。
- ③ 音量が12段階で表示されます。クリックして音量を調節できます。

消音 (ミュート) する

をクリックすると、消音されます。解除するときは、もう一度 をクリックします。



■ テレビの音が出ないときには

- SmartVision/PLAYERの音量は、Windowsの「ボリュームコントロール」の「WAVE」と連動しています。スピーカの音量が最小またはミュートになっていると を押してもスピーカからの音は大きくなりません。音が出ないときは、Windowsの「ボリュームコントロール」を確認してください。



💡 ヒント

- 放送開始前の番組をダブルクリックしたときは、「予約設定」画面が表示されます。
 番組を予約する (24 ページ)
- モノラル放送や音声を切り換えてステレオ放送で左音声のみ/右音声のみのときは、両方のスピーカに同じ音が出力されます。
- 番組表に切り換えたときに元の画面に戻すには、もう一度 (番組表) をクリックします。

✔ チェック

- AX300 で番組表を受信できない場合は、インターネットから番組表を取得して AX300 に転送できます。
 インターネットから番組表を取得する (63 ページ)
- AX300 に添付されている SmartVision/PLAYER 2.2 をインストールした環境のみ、リモート TV 機能を使ってドルビーデジタルで録画された番組やチューナ映像が視聴できます。旧バージョンの SmartVision リモート TV 機能では、ドルビーデジタル設定のチューナ映像および録画済み番組を視聴できません。

音声を切り換える

ステレオ放送、二カ国語放送などを見ているときに  をクリックすると、音声の状態を切り換えられます。



- ステレオ放送のときは、「ステレオ→左音声のみ→右音声のみ→ステレオ→・・・」と切り換わります。
- 二カ国語放送のときは、「主音声→副音声→主・副音声→主音声→・・・」と切り換わります。

タイムシフト視聴をする

SmartVision/PLAYERでテレビ番組を見るときは、常にタイムシフト再生になっています。まるで録画済みの番組を再生するかのように、いま見ている番組を一時停止したり、早送りしたり、データが残っているところまで巻き戻したりできます。

見ている番組を一時停止する

いま見ている番組を一時停止して、続きのシーンから再生できます。

- 一時停止の時間は、ご購入時は90分に設定されています。停止時間は変更できます。停止時間を過ぎると自動的に再生がはじまります。

準備 ・いま放送されている番組を見る (6 ページ)

1  (一時停止) をクリックする



- カウンタ表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。



2  (再生) をクリックする

- 一時停止をしたところから再生がはじまります。



PART
1

パソコンでテレビを見る

ヒント

- 料理番組のレシピやプレゼントの応募先などをメモしたいときなどに便利です。

チェック

- 録画が開始されたり、AX300の操作の内容によっては、タイムシフトが中断されることがあります。

番組を早送りする

一時停止したり、巻き戻したりした番組を早送りをして、いま放送されているシーンに追いつけます。

準備 ・いま放送されている番組を見る (6 ページ)

1 (早送り) をクリックする

- (早送り) をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。ライブ放送に追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。



見ている番組を巻き戻す

いま見ている番組を巻き戻して見ることもできます。

準備 ・いま放送されている番組を見る (6 ページ)

1 (巻き戻し) をクリックする

- カウンタ表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。



2 見たい場面で、(再生) をクリックする

- 先ほど流れたシーンがもう一度流れます。



ヒント

- ・巻き戻せる時間は、ご購入時の状態で最大 90 分までです。

録画した番組を再生する

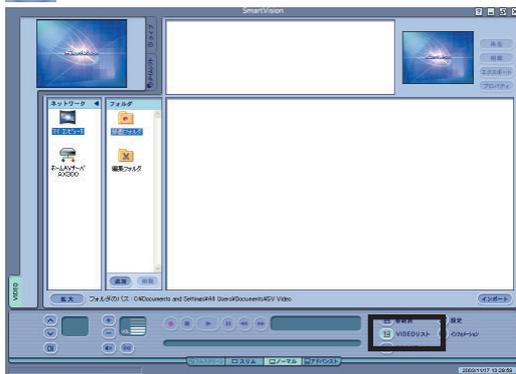
AX300で録画した番組を、パソコンで再生してみましょう。

VIDEO リストから選んで再生する

AX300で録画した番組は、「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックすると、VIDEO リストとして一覧表示されます。VIDEO リストを利用して番組を再生する方法について説明します。

準備 • SmartVision/PLAYER を起動する (4 ページ)

1 VIDEO リストが表示されていないときは、 (VIDEO リスト) をクリックする



2 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする

• AX300に録画されている番組が表示されます。



チェック

- 「Ax300-01-exports」フォルダからAX300で録画した番組の再生を行うと、AX300上の再生、録画、DVD機能が正常に動作しないことがあります。AX300で録画した番組をパソコンで視聴する場合は、「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックすると表示される「VIDEO リスト」から再生を行ってください。
「Ax300-01-exports」フォルダについては、「Ax300からパソコンに録画番組をダビングする」(34 ページ)をご覧ください。
- 予約録画をした時刻がすぎてもVIDEO リストに番組のタイトルが表示されないときは、録画を失敗した可能性があります。「結果リスト」で予約結果を確認してください。
 予約した録画が成功したか確認する (31 ページ)

3 リストから再生したい番組をクリックする

- 選択した番組が反転表示されます。
- 水色で表示されている番組は、まだ一度も再生していない番組です。



4 **再生** をクリックする

- テレビ表示部が通常サイズに切り換わって再生がはじまります。



- リストに表示された番組を直接ダブルクリックしても再生がはじまります。

5 再生を終了するときは、 (停止) をクリックする

- 再生が停止し、VIDEO リストが表示されます。



ヒント

- 録画した番組を削除したいときは、手順3のリストから削除したい番組をクリックし、「削除」をクリックします。表示される画面で「はい」をクリックすると、番組が削除されます。SmartVision/PLAYERで削除した番組は、AX300からも消去されます。削除したい番組が複数あるときは、キーボードの[Ctrl]を押しながら番組名をクリックすると選択できます。

レジューム再生をする

録画した番組の再生を停止したときに停止位置を記憶しておいて、次回の再生時に停止位置から再生できます。この機能を「レジューム再生」と呼びます。

準備 • VIDEO リストから選んで再生する (15 ページ)

1 (停止) をクリックして、録画した番組の再生を停止する



2 手順 1 と同じ番組を選んで、再生 をクリックする

• 停止した場面から番組が再生されます。



サムネイルから見たいシーンを再生する

シーンインデックス機能を使うと、録画した番組の場面をサムネイルで表示できます。サムネイルから、見たいシーンを再生する方法について説明します。

• 「シーン・・・」タブは、Windows XP ではサポートしていません。シーンが表示されない場合は、サムネイルから再生することはできません。

準備 • VIDEO リストから選んで再生する (15 ページ)

1 アドバンスモード画面の「シーン・・・」タブをクリックする



2 移動したい場面をクリックする



ヒント

- レジューム再生で、(停止) をもう一度クリックすると、番組の先頭に戻ります。
- レジューム再生ポイントは、録画した番組につき1カ所設定できます。
- レジューム再生ポイントは AX300 で設定したものを、SmartVision/PLAYER でも使えます。たとえば AX300 で途中まで見た番組を SmartVision/PLAYER で再生すると、その続きから視聴できます。逆に、SmartVision/PLAYER で設定したレジューム再生ポイントを AX300 で使うこともできます。

- レジューム再生をしないように設定できます。詳しくは 75 ページをご覧ください。
- 録画した番組の再生中に (停止) を 1 回クリックすると、VIDEO リスト表示に切り換わり、画面左上のプレビュー画面に停止した位置の静止画が表示されます。その状態で再生 をクリックすると、停止した場面から再生されます。また、停止状態で再度 (停止) をクリックすると、画面左上のプレビュー画面は黒画面の状態となります。その状態から再生 をクリックすると、番組の先頭に戻って再生されます。

3

ジャンプ をクリックする

- 選択した場面から再生されます。
- 選択した場面をダブルクリックして再生することもできます。

PART
1

パソコンでテレビを見る

いろいろな再生をする

SmartVision/PLAYERを使って、AX300で録画した番組をいろいろな方法で再生してみましょう。

リピート再生をする

リピート再生は、録画した番組を自動でくりかえし再生します。短い映像を何度も見たり、BGVとして流しておきたいときに便利です。

準備 • VIDEO リストから選んで再生する (15 ページ)

1 15ページの手順で録画した番組の再生をはじめる

2 再生中にアドバンスモード画面の「シーン…」タブをクリックする



3 **リピート** をクリックする

- リピート再生がはじまります。

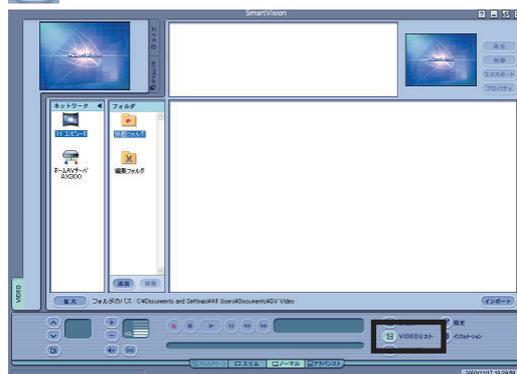


AX300で録画中のデータを再生する (追っかけ再生)

AX300が録画している最中に、すでに保存したシーンを巻き戻して再生します。早送り再生をして、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

- 録画予約しておいたのに録画の終了前に帰宅したため、さっそく番組の最初から見始めたいときなどに利用します。

1 VIDEO リストが表示されていないときは、(VIDEO リスト)をクリックする

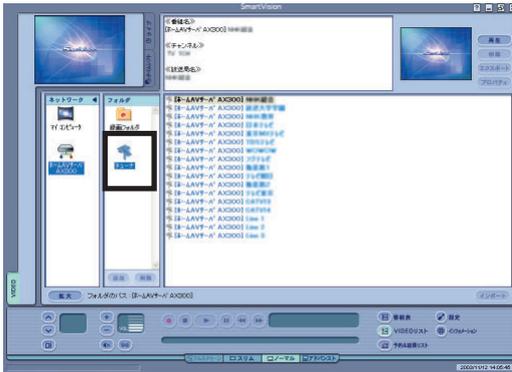


2 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする

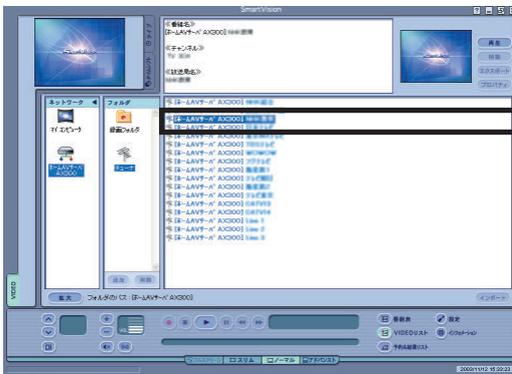
- 「フォルダ」に「チューナ」が表示されます。



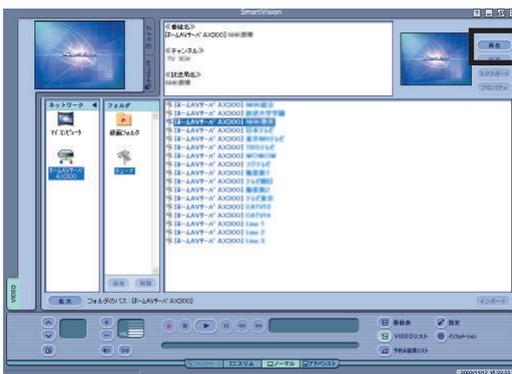
③ 「チューナ」をクリックする
 ・チャンネルの一覧が表示されます。



④ 表示されたリストから、録画中のチャンネルをクリックする



⑤ 再生をクリックする
 ・テレビ表示部が通常サイズに切り替わって再生がはじまります。



⑥ いま放送されているシーンに追いつきたいときは、早送り(▶▶)をクリックする

- ▶▶ (早送り) をクリックするたびに早送りのスピードが速くなります。
- いま放送されているシーンに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。
- 録画中に一時停止や再生、巻き戻し、早送りをしても録画は中断されずにそのまま続行されます。



- ✓ チェック
- AX300 で録画しているときは、録画中のチャンネル以外の視聴はできません。

録画した番組の情報を編集する

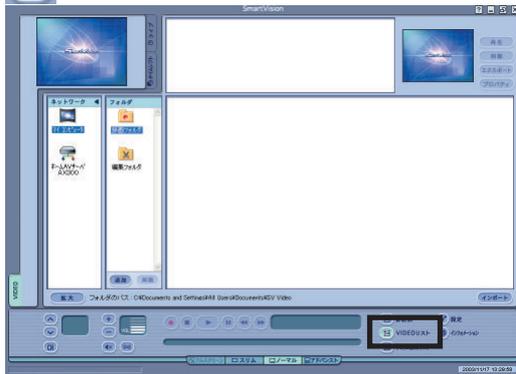
AX300で録画した番組には、録画日時や番組名などの情報が一緒に保存されます。番組表が受信できないときにあとから番組名を付けたり、ちょっとしたコメントを付加しておけば、録画した番組を上手に管理できます。

番組名や詳細情報を変更する

録画した番組の「番組名」「詳細情報」「ジャンル」などを変更できます。

準備 ・ SmartVision/PLAYER を起動する (4 ページ)

1 VIDEO リストが表示されていないときは、**(VIDEO リスト)** をクリックする



2 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする

・ AX300 に録画されている番組が表示されます。



3 編集したい番組をクリックする

4 **プロパティ** をクリックする



5 変更したい情報を入力し、**OK** をクリックする



① 番組名
② 詳細情報
③ ジャンル

ヒント

・ AX300のテレビ番組表などで表示される「ジャンル」と、手順5で変更できる「ジャンル」は一致しないことがあります。

PART 2

パソコンで録画予約をする

SmartVision/PLAYER を使って、AX300 の録画予約ができます。また、ジャンルや出演者など、いろいろなキーワードを使って録画したい番組を探せます。

番組表を使う

パソコンの画面に、AX300で受信した番組表を表示して、録画予約を行います。

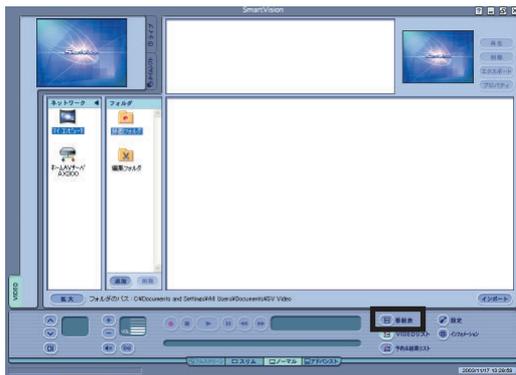
準備 • SmartVision/PLAYER を起動する (4 ページ)

番組表を見る

AX300で受信した番組表をパソコンの画面に表示できます。表示した番組表を使って録画予約をしたり、詳細情報を見たりと便利な使い方ができます。

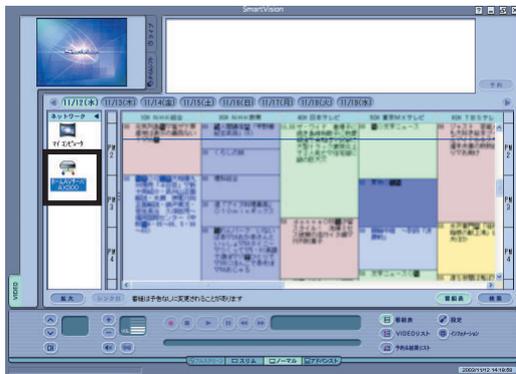


1 (番組表) をクリックする



2 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする

• AX300から番組表のデータが転送され、番組表が表示されます。



■ 番組表 (ADAMS-EPG) について

- 番組表は、地上波データ放送のADAMS 放送の1コンテンツとして放送されています。
- ADAMS 放送は、それぞれの地域のテレビ朝日系列の放送局から送信されます。現在、北海道、東京、名古屋、大阪、福岡地区では8日分の番組情報を、その他の地域では2日分の番組情報を放送しています。
- 各地域のADAMS 放送を送信している放送局は、次のとおりです (2003年11月現在)。

放送局	
北海道テレビ放送	朝日放送 (ABC テレビ)
青森朝日放送	広島ホームテレビ
岩手朝日テレビ	山口朝日放送
東日本放送	瀬戸内海放送
秋田朝日放送	愛媛朝日テレビ
山形テレビ	九州朝日放送
福島放送	長崎文化放送
新潟テレビ 21	大分朝日放送
長野朝日放送	熊本朝日放送
静岡朝日テレビ	鹿児島放送
北陸朝日放送	琉球朝日放送
メ〜テレ	テレビ朝日

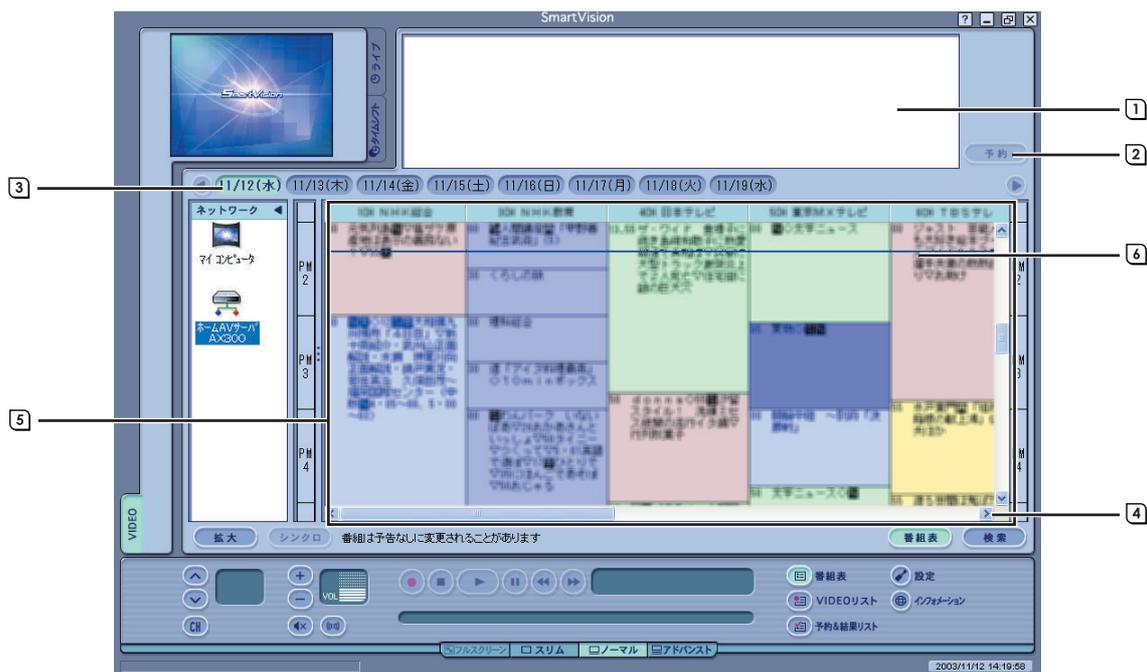
💡 ヒント

- 番組表は、パソコンとAX300が接続されていないと使えません。また、SmartVision/PLAYERを終了すると、それまで表示していた番組表は、パソコンには残りません。SmartVision/PLAYERを起動したら、そのつどAX300から番組表を転送してください。

✔ チェック

- AX300で番組表を受信できない場合は、インターネットから番組表を取得してAX300に転送できます。
 PART6 インターネットから番組表を取得する (63 ページ)

番組表の画面について



- ① 番組情報
選択した番組の詳しい情報が表示されます。
- ② 予約ボタン
クリックすると、「予約設定」画面が表示されます。
- ③ 日付
クリックすると、その日の番組表が表示されます。
- ④ チャンネル
番組表表示部の下の◀または▶をクリックすると、表示するチャンネルが切り換わります。
- ⑤ 番組表表示部
番組はジャンル別に色分けされて表示されます。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。番組をダブルクリックすると、「予約設定」画面が表示されます。
- ⑥ 現在の時刻が青い線で表示されます。

番組を予約する

番組の録画予約をしてみましょう。予約した時刻になると、AX300が自動的に録画をはじめます。

準備 • SmartVision/PLAYER を起動する (4 ページ)

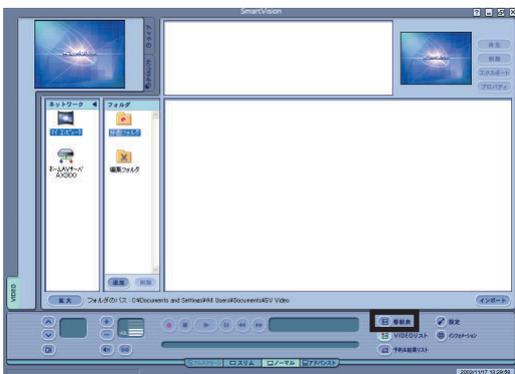
番組表を使って予約する

番組表を使って、番組の録画を予約してみましょう。

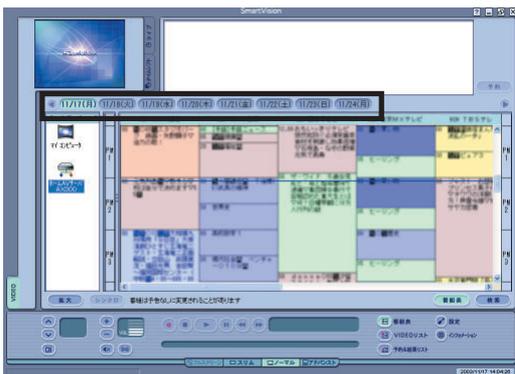
- ・正しく録画するために、パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。

番組の予約をする

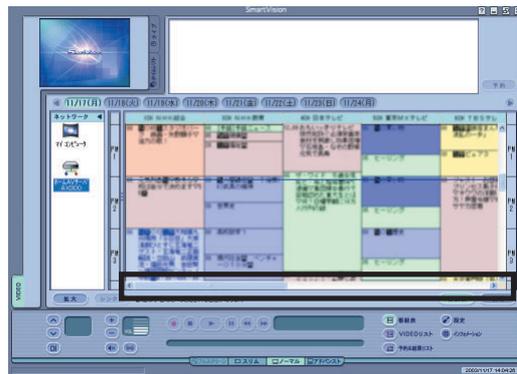
- 1 (番組表) をクリックして、番組表を表示する
 - 番組表が表示されないときは、「ネットワーク」の「ホーム AV サーバ AX300」をクリックして、AX300 から番組表をパソコンに転送してください。



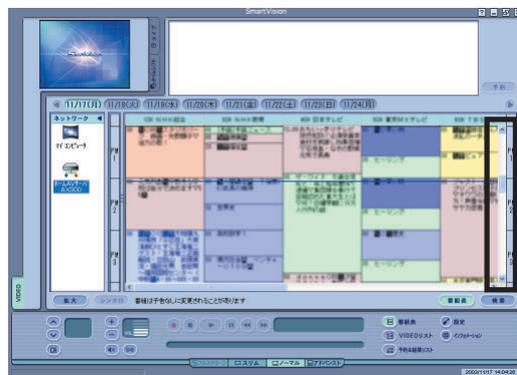
- 2 予約したい日付をクリックする
 - その日の番組表が表示されます。



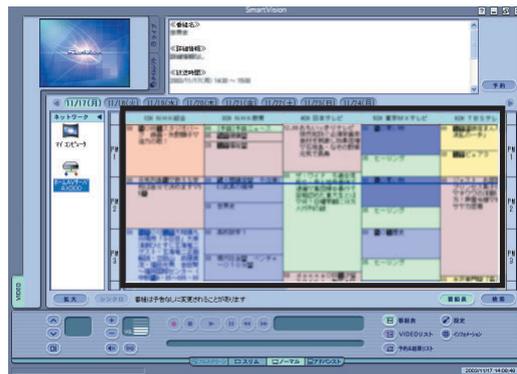
- 3 スクロールバーを左右にドラッグして、予約したい放送局を表示する



- 4 スクロールバーを上下にドラッグして、予約したい番組を表示する



- 5 予約したい番組をクリックする
 - 現在の時刻から3分以上あとの番組を予約できます。放送直前や放送中の番組は、放送最初からは予約できません。



チェック

- あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- AX300 で録画するには、AX300 から転送した番組表を使って録画予約をする必要があります。パソコンに複数のAVサーバを接続している場合、AX300で録画するときは、必ず「ホーム AV サーバ AX300」をクリックして、AX300の番組表を転送してください。他のAVサーバの番組表を使うと、AX300で録画することができません。

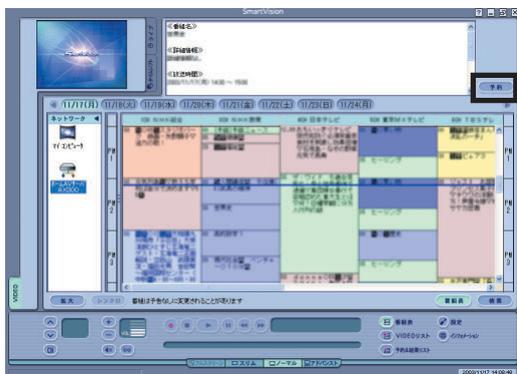
ヒント

- 予約したい番組を右クリックして表示されるメニューから「番組予約」を選択しても予約ができます。

6

予約 をクリックする

- ・「予約設定」画面が表示されます。
- ・「予約設定」画面は、番組名をダブルクリックしても表示できます。



7

チャンネル、日付、時刻が正しいかどうか確認する



8

「繰り返し」を選ぶ

一回のみ	指定した時間と放送局の番組を一回だけ予約します
毎日	指定した時間と放送局の番組を毎日予約します
毎週一曜日指定	指定した時間と放送局の番組を毎週予約します



9

「実行モード」が「録画」になっていることを確認する



ヒント

- ・番組表は、パソコンとAX300が接続されていないと使えません。また、SmartVision/PLAYERを終了すると、それまで表示していた番組表は、パソコンには残りません。SmartVision/PLAYERを起動したら、そのつどAX300から番組表を転送してください。
- ・実行モードで「視聴」を選んで「OK」をクリックすると、「予約が登録できません。」というメッセージが表示されます。「OK」をクリックして「録画」を選んでください。視聴予約はできません。

- ・SmartVision/PLAYERの番組予約では、保存先フォルダの選択、録画した番組の自動削除の設定は行えません。これらの設定は、AX300で行ってください。
 『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「予約録画の詳細設定をする」

10

録画する画質を選ぶ

- あとから映像を編集して、DVD-Rに保存したい場合は「標準画質」「高画質」「長時間」のいずれかを、CD-Rに保存したい場合は「ユーザ設定」で「VideoCD」を選択しておくこともできます。

📖 画質について→『ホームAVサーバ スタートガイド』の「予約録画の詳細設定をする」



11

OK をクリックする

- これで番組の予約ができました。

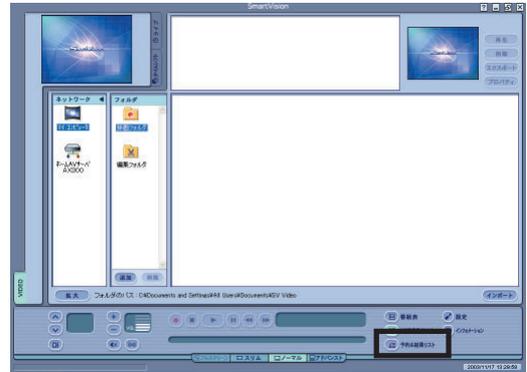


日時とチャンネルを指定して予約する

番組表を表示できないときや予約したい番組が番組表で表示されないほど先の日時に放送されるときなど、番組表を使った予約ができないときは、次の手順で予約します。

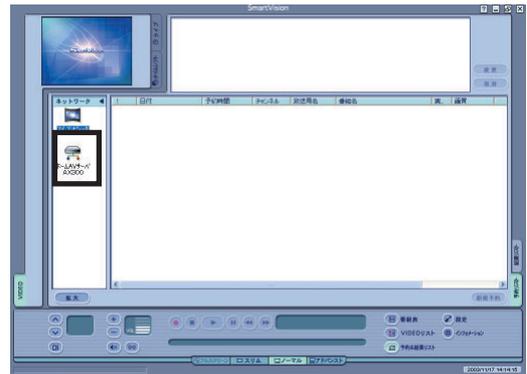
1

(予約&結果リスト) をクリックする



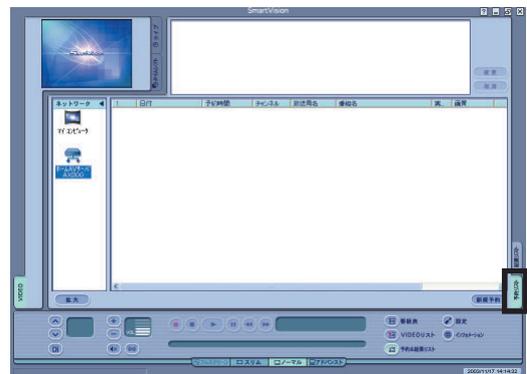
2

「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする



3

「結果リスト」が表示されていたときは、「予約リスト」タブをクリックする



4

新規予約 をクリックする



5

「ソース」「チャンネル」「番組名」「日時」「開始時刻」「終了時刻」「繰り返し」「画質」を設定する



6

OK をクリックする

• 予約一覧に予約した番組が追加されます。



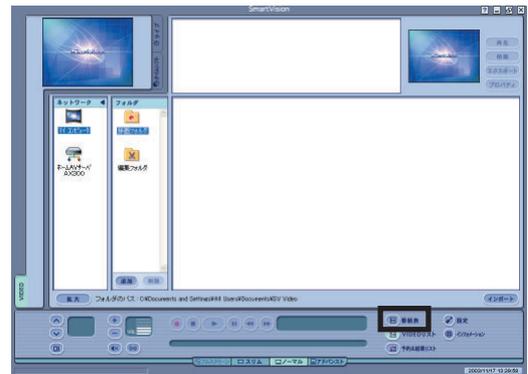
番組を検索して予約する

録画予約をするときは、出演者などのキーワード、日付および番組のジャンルを利用して、番組表から番組を検索できます。

1

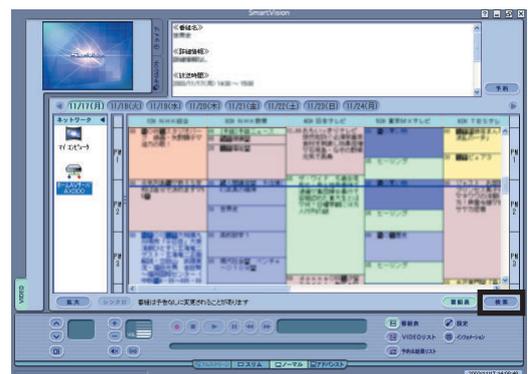
(番組表) をクリックして、番組表を表示する

- 番組表が表示されないときは、「ネットワーク」の「ホーム AV サーバ AX300」をクリックして、AX300 からデータを転送してください。



2

検索 をクリックする



PART 2

パソコンで録画予約をする

ヒント

- AX300 につないだ外部映像機器の映像を録画するには、手順5で「ソース」から「外部入力」を選択し、「チャンネル」から該当する入力端子を選択してください。
- 手順5で入力した番組名は、AX300の予約一覧に表示されます。録画一覧には表示されません。録画一覧には、番組表に掲載されている番組名が表示されます。

チェック

- AX300 で番組表を受信できない場合は、インターネットから番組表を取得して AX300 に転送できます。
PART6 インターネットから番組表を取得する (63 ページ)

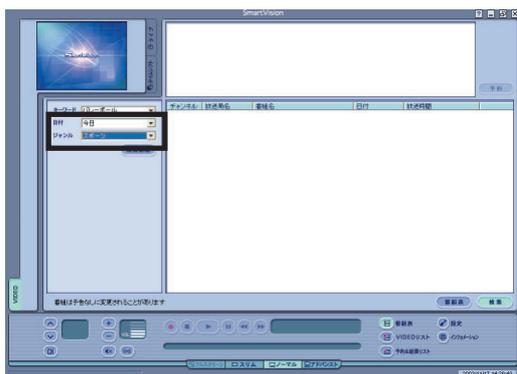
3 キーワードを入力する

- キーワードには、出演者名や番組タイトルなどを入力します。
- 複数のキーワードを入力したいときは、キーワードとキーワードの間にスペースを入力します（「料理 魚」など）。設定したキーワードすべてを含む番組が検索されます。
- 「ジャンル」だけで検索したいときは、キーワードは空欄にしておいてください。



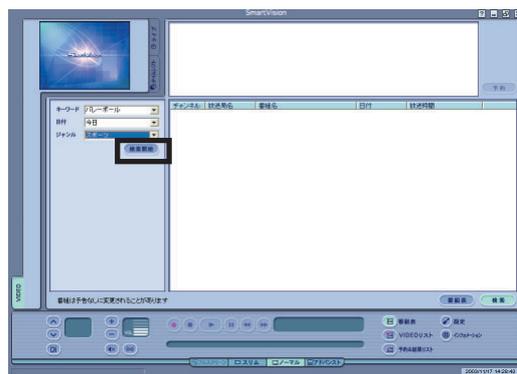
4 検索する日付の範囲と検索する番組のジャンルを選ぶ

- 「日付」と「ジャンル」を選択しなくても検索できます。

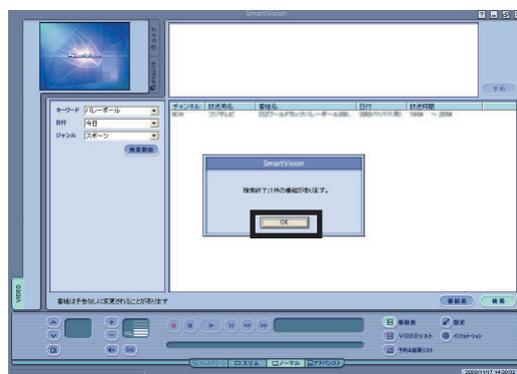


5 検索開始 をクリックする

- 検索結果が表示されます。



6 OK をクリックする



7 予約したい番組をクリックする

- 「番組情報」欄には、番組の詳細情報が表示されます。



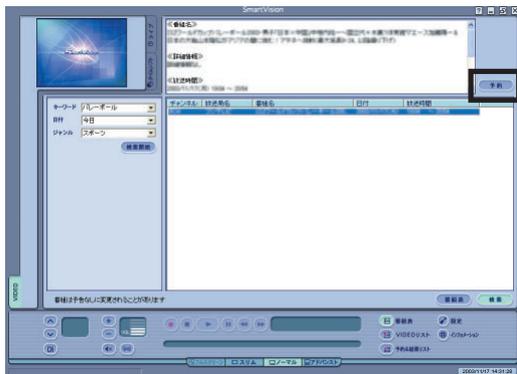
ヒント

- 日付の検索範囲は次のように指定します。
 - 今日 : 現在の時刻から翌日の午前6時までの範囲で検索します。
 - 明日 : 翌日の午前6時から2日後の午前6時までの範囲で検索します。
 - すべて : 番組表に表示されているすべての日付を検索します。

8

予約 をクリックする

- このあとは、「番組表を使って予約する」(24ページ)の手順7以降を行って、番組を予約してください。

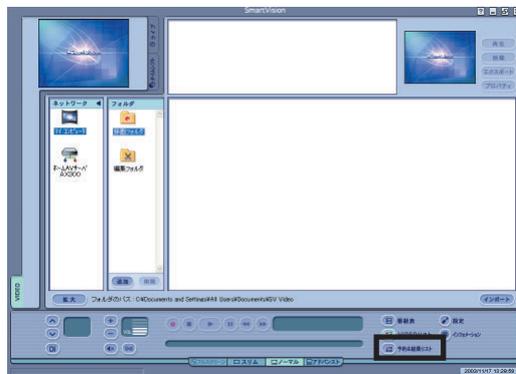
**予約するときの注意**

- 予約は、現在の時刻から3分以上あとの番組が対象です。
- 予約した番組の録画が番組開始から数秒遅れてはじまる場合があります。
- 128件まで予約できます(番組表受信予約を含む)。
- 複数の番組の予約時刻が重なっているときは、エラー画面が表示され、予約できません。

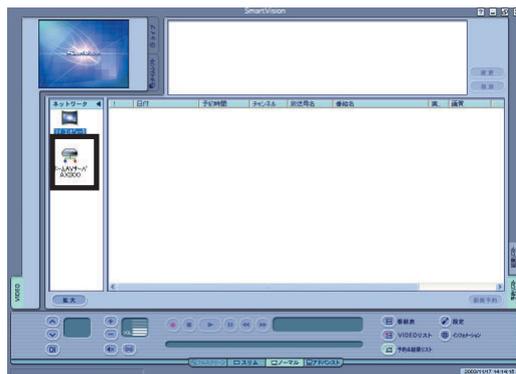
予約の確認や変更をする

録画予約した内容は、予約&結果リストで確認できます。また、予約したあとで終了時間を変更したり、予約を取り消すこともできます。

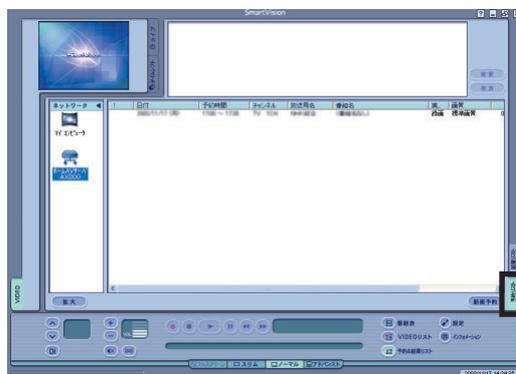
1

予約&結果リスト をクリックする

2

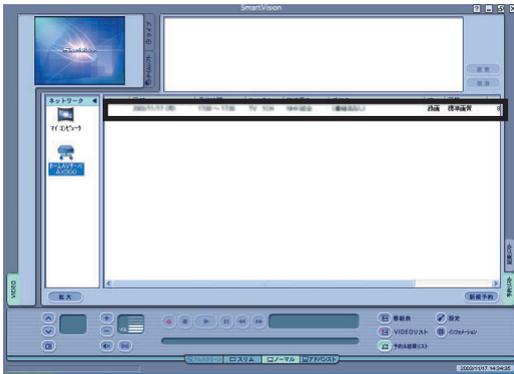
ネットワークの**ホームAVサーバ AX300** をクリックする

3

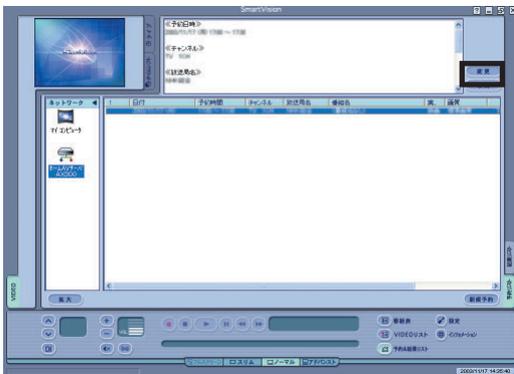
結果リストが表示されていたときは、「予約リスト」タブをクリックするPART
2

パソコンで録画予約をする

4 予約内容を確認、または変更したい番組をクリックする



5 変更をクリックする



6 予約内容を確認または変更する



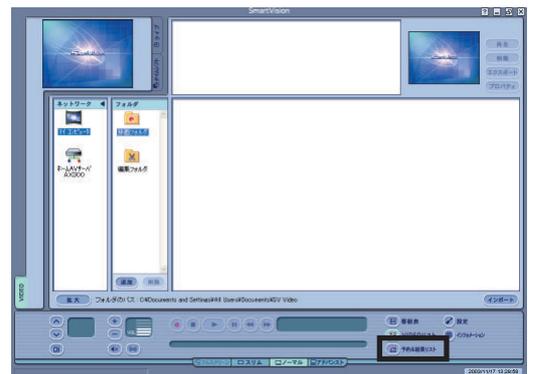
7 OKをクリックする



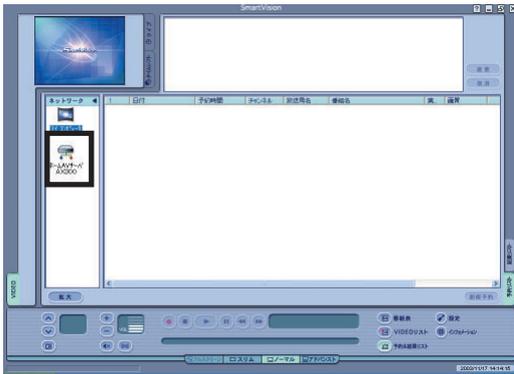
予約をキャンセルする

間違っ予約したときや予約の必要がなくなったときは、予約をキャンセルできます。

1 (予約&結果リスト)をクリックする



- 2 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする



- 3 「結果リスト」が表示されていたときは、「予約リスト」タブをクリックする



- 4 キャンセルしたい番組をクリックする



- 5 「取消」をクリックする



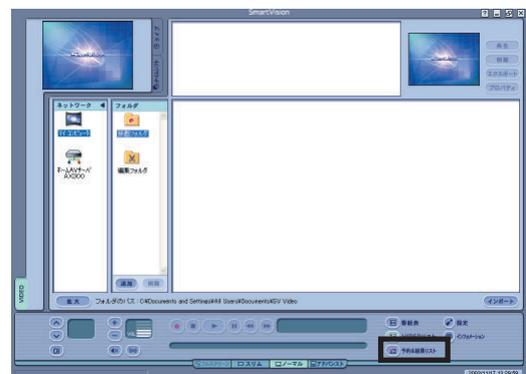
- 6 「はい」をクリックする
- これで予約のキャンセルができました。



予約した録画が成功したか確認する

AX300 に録画予約した番組が録画できたかどうかを、SmartVision/PLAYER の画面で確認できます。

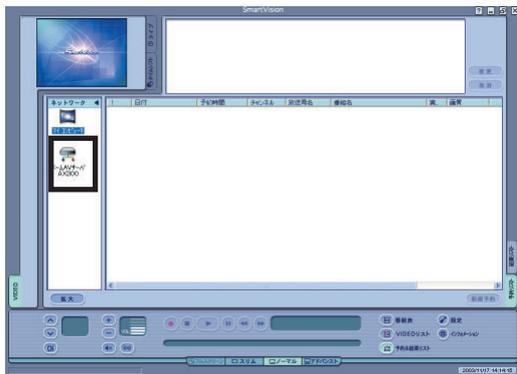
- 1 (予約&結果リスト) をクリックする



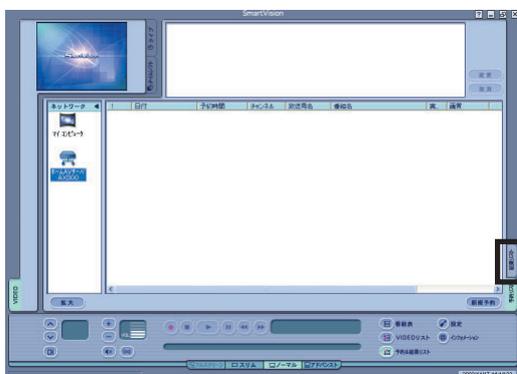
✓ チェック

- AX300 で録画がはじまると、パソコンへのテレビ番組の配信が中断されます。
- 録画予約開始 5 分前から録画予約開始まで、および録画終了 5 分前から録画終了までは、チューナ配信は開始できません。

2 「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」をクリックする

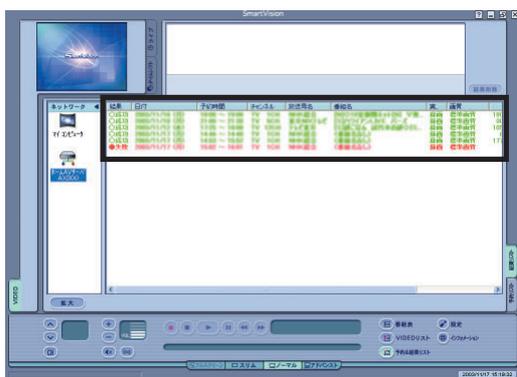


3 「予約リスト」が表示されていたときは、「結果リスト」タブをクリックする



4 予約結果を確認する

- 結果を確認したい情報をクリックすると、番組情報欄に予約結果の詳細情報が表示されます。
- 結果一覧の記号には、次の意味があります。
 - 成功：録画に成功しました。
 - 失敗：録画に失敗しました。



PART 3

録画番組をダビングする

AX300で録画した映像を、パソコンに取り込んでみましょう。パソコンに取り込んだ動画は、自分だけの映像ライブラリを作成する、DVDタイトルを作成するなど、いろいろな方法で楽しめます。

- ・あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

AX300からパソコンに録画番組をダビングする

AX300で録画した番組を、パソコンにダビングします。

パソコンにダビングした録画番組は、SmartVision/PLAYERで編集できます。

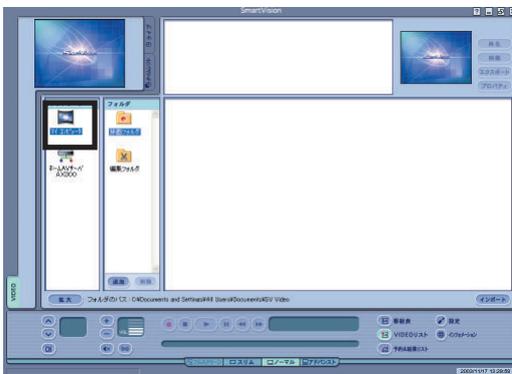
- はじめてパソコンにダビングするときと、2回目以降にダビングするときとで手順が異なります。

はじめてパソコンに録画番組をダビングする

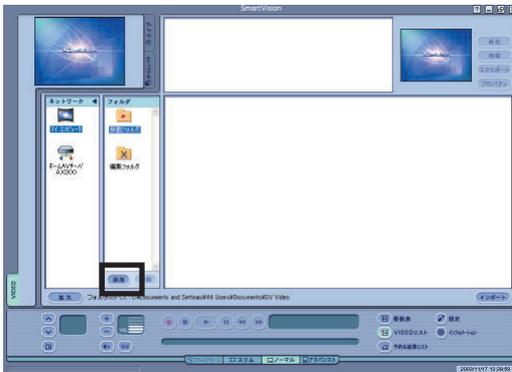
SmartVision/PLAYERをインストールしたあとで最初にダビングするときは、AX300のフォルダをパソコンに登録する必要があります。

準備 • SmartVision/PLAYER を起動する (4 ページ)

1 「ネットワーク」の「マイコンピュータ」をクリックする



2 「フォルダ」の「追加」をクリックする



3 「マイネットワーク」をダブルクリックする



4 「マイネットワーク」-「ネットワーク全体」-「Microsoft Windows Network」-「Workgroup」-「Ax300-01」をダブルクリックして表示される「exports」フォルダをクリックする

- サーバ名を変更したときなどは名称が異なることがあります。



5

OK をクリックする



- 「マイコンピュータ」に、AX300の録画データ保存フォルダが「Ax300-01-exports」という名前で追加されます。
- サーバ名を変更したときなどは名称が異なることがあります。



6

「Ax300-01-exports」をクリックし、リストからダビングしたい番組を選択して、「エクスポート」をクリックする

- ダビングしたい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながら番組名をクリックすると選択できます。



- 「エクスポート」画面が表示されます。

7

「録画番組のコピー」をクリックする



8

「出力モード」を確認し、必要があれば変更する

- 分割して保存するときは、「分割サイズを指定する」をチェックして、サイズを指定します。
- 出力先フォルダは、特に変更する必要はありません。



PART 3

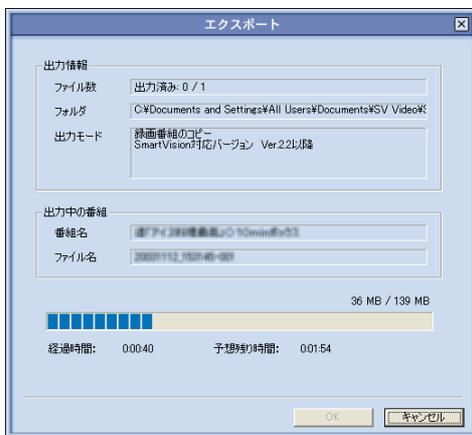
録画番組をダビングする

9

実行 をクリックする



- AX300 から録画番組がダビングされます。



10

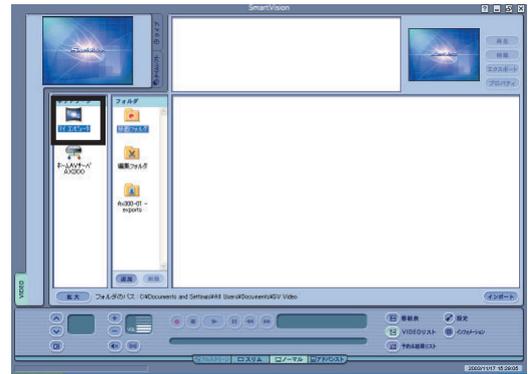
「エクスポートが終了しました。」と表示されたら、**OK** をクリックする



- 続いてダビング先のフォルダを登録します。

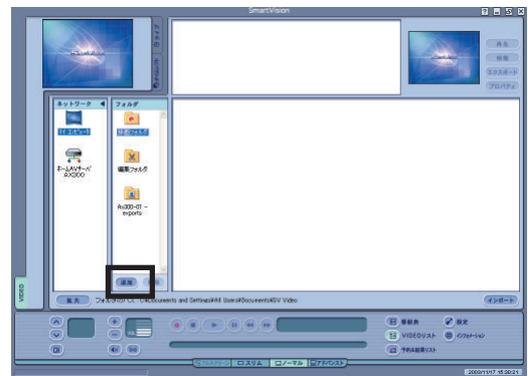
11

「ネットワーク」の「マイコンピュータ」をクリックする



12

「フォルダ」の **追加** をクリックする



13

「マイコンピュータ」の「C:¥Documents and Settings¥All Users¥共有ドキュメント¥SV Video¥SVExport」をクリックする



14

OK をクリックする



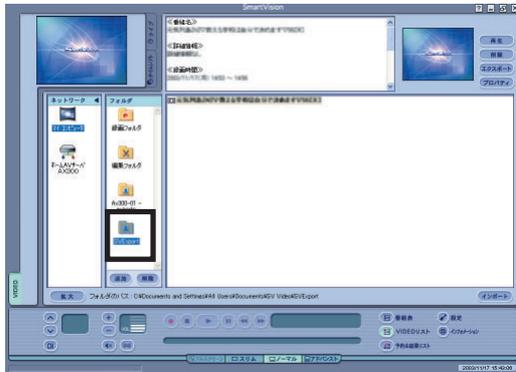
- 「マイコンピュータ」に、ダビングした番組が保存されるフォルダが、「SVExport」という名前で追加されます。



15

「SVExport」をクリックする

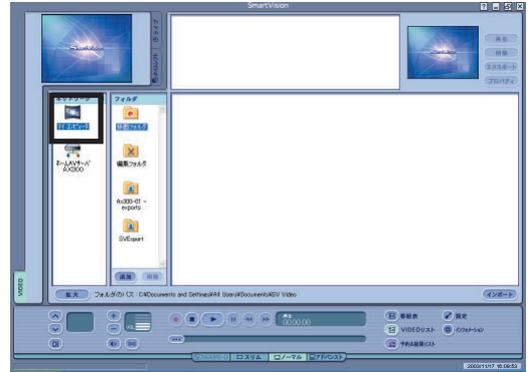
- 手順 6 でダビングした録画番組が表示されます。



2 回目以降にパソコンにダビングする手順

1

「ネットワーク」の「マイコンピュータ」をクリックする



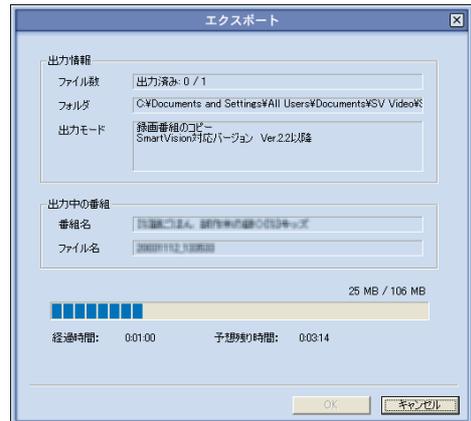
2

「Ax300-01-exports」をクリックし、リストからダビングしたい番組を選択して、「SVExport」にドラッグアンドドロップする

- ダビングしたい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながら番組名をクリックすると選択できます。



- AX300 から録画番組がダビングされます。



PART 3

録画番組をダビングする

3

「エクスポートが終了しました。」と表示されたら、**OK** をクリックする



- これで、ダビングが完了しました。

録画データをエクスポートする

「エクスポート」とは、AX300で録画した番組やSmartVision/PLAYERで編集した番組のデータを、WMV(Windows Media Video)形式にフォーマットを変換したり、サイズを分割して書き出す機能です。

書き出して保存したデータは、CD-Rに保存したり、Pocket PCに転送したりといったいろいろな方法で活用できます。

録画データを WMV 形式へエクスポートする

録画番組のデータを WMV(Windows Media Video)形式に変換することができます。メモリーカードなどに書き込んでPDAに転送すれば、AX300で録画した番組をどこでも視聴できます。変換したデータはSmartVision/PLAYERで再生することはできません。

1 「AX300からパソコンに録画番組をダビングする」の手順で「エクスポート」画面を表示する
AX300からパソコンに録画番組をダビングする(34ページ)

2 「MPEGファイルの分割/変換」をクリックする



3 「WMV フォーマットへ変換する」を選ぶ



4 「拡張設定」をクリックする
「WMV 変換拡張設定」画面が表示されます。

5 設定内容を確認し、必要があれば変更してから「OK」をクリックする



PART
3

録画番組をダビングする

6

実行 をクリックする



- 録画データが変換されます。



7

「エクスポートが終了しました。」と表示されたら、OK をクリックする



- これでエクスポートが完了しました。

録画データを分割する

エクスポート機能を使うと、録画した番組を分割して保存することができます。

1

「AX300からパソコンに録画番組をダビングする」の手順で「エクスポート」画面を表示する

AX300からパソコンに録画番組をダビングする(34ページ)

2

「MPEGファイルの分割／変換」をクリックする



3

「元データの映像フォーマット(MPEG1/MPEG2)で出力する」を選ぶ



- 分割サイズを指定するときは、「分割サイズを指定する」をチェックして、サイズを指定します。

チェック

- 抽出したファイルはVideoStudioやDVD MovieWriterを使って連結したり、編集できます。

4

実行 をクリックする



- 録画データが分割されます。

5

「エクスポートが終了しました。」と表示されたら、OK をクリックする



- これでエクスポートが完了しました。

CD-R や DVD-R に保存する

エクスポート機能を使うと、AX300 から SmartVision/PLAYER にダビングした録画番組や、SmartVision/PLAYER で編集した番組を、CD-R や DVD-R に書き出すことができます。

- 作成した CD-R や DVD-R は多くの DVD 再生ソフトで再生できます。また、DVD は市販の DVD プレーヤでも再生できます（一部のアプリケーションや DVD プレーヤで再生できないことがあります）。
- CD-R に DVD 形式のデータを保存できますが、CD-R は市販の DVD プレーヤでは再生できません。

準備 • AX300 からパソコンに録画番組をダビングする（34 ページ）

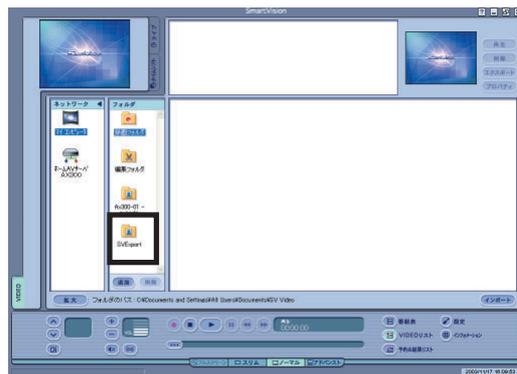
1

CD/DVD ドライブにメディア（CD-R や DVD-R など）をセットする

- 「Windows が実行する動作を選んでください」と表示されたら、「キャンセル」をクリックしてください。

2

「SVExport」をクリックする



- SmartVision/PLAYER で編集した番組を CD-R や DVD-R に保存するときは、「編集フォルダ」にある番組を選択します。

PART4 パソコンで映像を編集する（47 ページ）

PART 3

録画番組をダビングする

ヒント

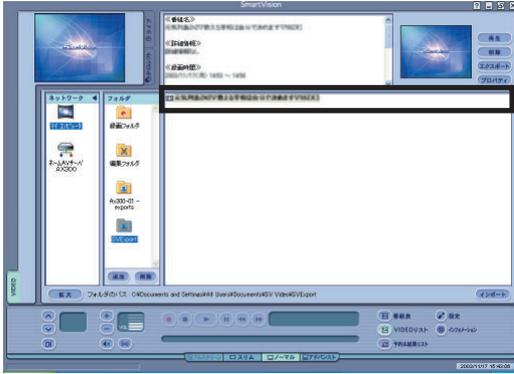
- CD-R に保存できる映像は、約 8 分（8Mbps）～約 17 分（4Mbps）程度です。保存する内容により、記録できる時間は短くなることがあります。
- CD-R に一度映像を保存すると、空き容量が残っていてもそのディスクには追加保存できません。
- CD-R に保存しても、環境によってはスムーズに再生できないことがあります。

- DVD MovieWriter では、DVD 形式のビデオデータだけでなく、VideoCD 形式のビデオデータを CD-R に保存できます。
- VideoCD 形式で保存すると、画質は劣りますが長時間のデータを保存できます。

3

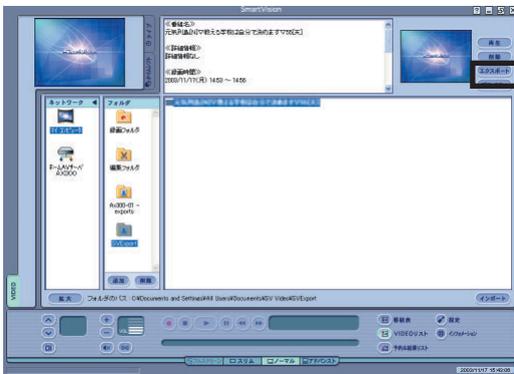
保存したい番組名をクリックする

- 保存したい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながら番組名をクリックすると選択できます。



4

エクスポートをクリックする



5

「DVD 直接書き込み」をクリックする

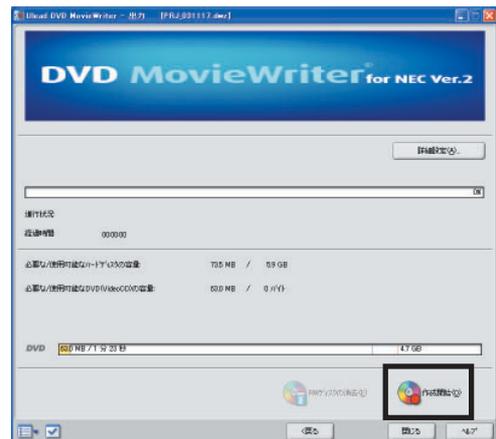
- 「DVDメニューつき書き込み」をクリックすると、映像にタイトルメニューをつけて保存できます。
- DVD MovieWriter が起動します。



6

(作成開始) をクリックする

- ディスクの作成がはじまります。画面の説明を見ながら操作してください。



ディスクの作成については、DVD MovieWriterのヘルプをご覧ください。

チェック

- ディスクの状態（記録メディアの特性、キズ、汚れなど）やドライブの状態などによっては、正常に書き込みできないことがあります。
- 書き込みに失敗した CD-R や DVD-R は、再生できなくなります。書き込みの失敗による CD-R や DVD-R の保証はできませんのでご注意ください。

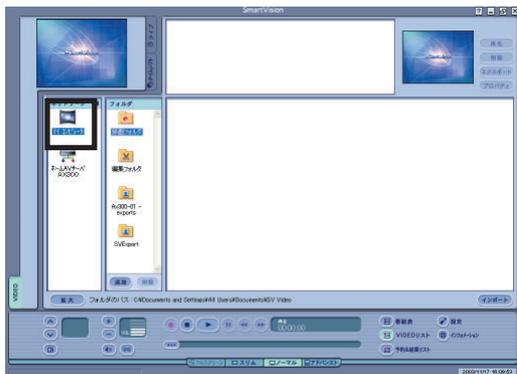
パソコンからAX300に録画番組をダビングする

SmartVision/PLAYERに保存されている録画番組や、SmartVision/PLAYERで編集した番組を、AX300にダビングします。ダビングした番組は、AX300で視聴できます。

ここでは、SmartVision/PLAYERで編集した番組をAX300にダビングする手順を説明します。

📖 PART4 パソコンで映像を編集する (47 ページ)

1 「ネットワーク」の「マイコンピュータ」をクリックする



2 「編集フォルダ」をクリックし、リストからダビングしたい番組を選択して、「エクスポート」をクリックする



- 「エクスポート」画面が表示されます。

3 「録画番組のコピー」をクリックする



4 ... をクリックする



5 「マイネットワーク」-「ネットワーク全体」-「Microsoft Windows Network」-「Workgroup」-「Ax300-01」をダブルクリックして表示される「exports」フォルダをクリックする

- サーバ名を変更したときなどは名称が異なることがあります。



✓ チェック

- AX300の「メニュー」-「状態確認」-「HDD使用状況」などを確認して、常にAX300のハードディスクに余裕が残るようにダビングする番組を選んでください。
- AX300の共有フォルダには、上記手順以外の方法で、番組をダビングしないでください。動作保証の範囲外となります。

💡 ヒント

- 高画質で録画した場合は、録画データのファイルサイズが大きくなります。ファイルサイズが2Gバイトのときに録画できる時間の目安は、次のとおりです。

画質	2Gバイトで録画できる時間
標準画質	約 70 分
高画質	約 35 分
長時間	約 120 分
ユーザ設定 (VideoCD)	約 180 分

6

OK をクリックする



7

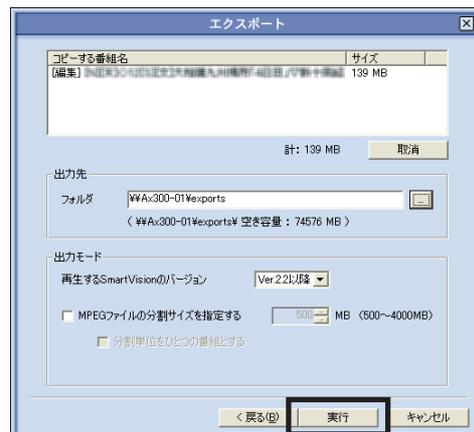
「出力モード」を確認し、必要があれば変更する

- 2048Mバイト(2Gバイト)以上の番組は、AX300にダビングすることができません。2Gバイト以上の番組をダビングするときは、「MPEGファイルの分割サイズを指定する」にチェックをつけ、2Gバイト以下に分割してください。

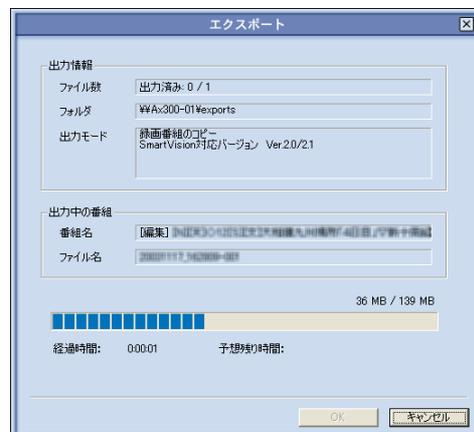


8

実行 をクリックする



- パソコンからAX300に番組がダビングされます。



9

「エクスポートが終了しました。」と表示されたら、OK をクリックする



- これで、ダビングが完了しました。



チェック

- SmartVision/PLAYERを使用してパソコンからAX300へダビングした録画番組は、ご使用の環境によってはすぐにVIDEOリストに表示されないことがあります。この場合、いったん別の録画番組をリストから選んで再生すると、VIDEOリストの表示内容が最新の状態に更新されます。

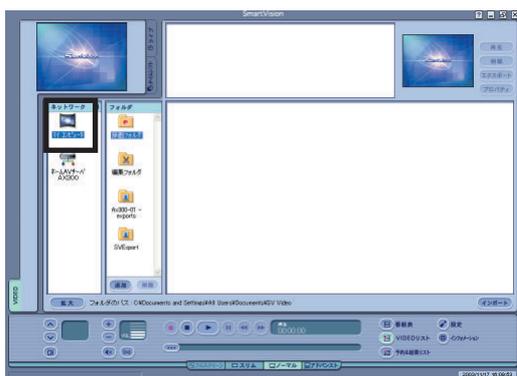
映像データを SmartVision/PLAYER にインポートする

「インポート」とは、SmartVision/PLAYER でエクスポートした MPEG2 ファイルや、デジタルビデオカメラの映像を編集ソフトで MPEG2 に変換したファイルなどを、SmartVision/PLAYER で再生できるように取り込む機能です。SmartVision/PLAYER に取り込んだファイルは、AX300 に保存して再生することもできます。

1 VIDEO リストが表示されていないときは、
(VIDEO リスト) をクリックする



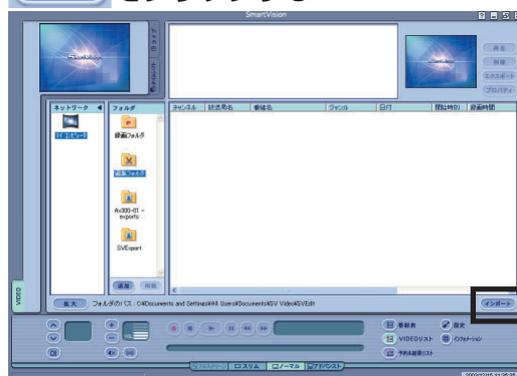
2 「ネットワーク」の「マイコンピュータ」をクリックする



3 「フォルダ」の「編集フォルダ」をクリックする



4 「インポート」をクリックする



・「インポート」画面が表示されます。

5 MPEGファイルの入っているフォルダを選択する



✓ チェック

- ・インポートできるファイルは、MPEG2 ファイルのみです。VideoCD の映像データはインポートできません。
- ・ドルビーデジタルで録画された番組はインポートできません。

6 SmartVision/PLAYERにインポートする MPEG ファイルを選択する

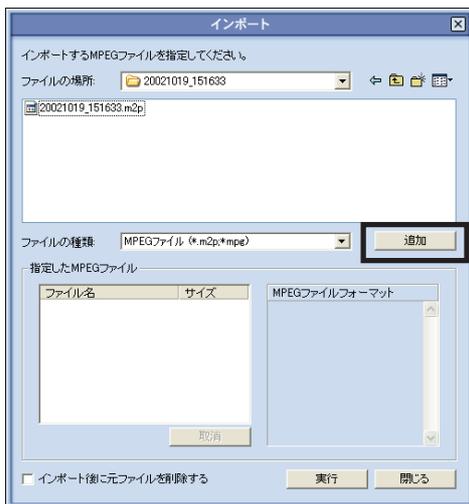


8 実行 をクリックする



- MPEG ファイルがインポートされます。

7 追加 をクリックする



- 追加した MPEG ファイルの詳細が表示されます。

9 「インポートが終了しました。」と表示されたら、OK をクリックする



- これで、インポートが完了しました。
- インポートしたファイルを AX300 に保存するときは、「パソコンから AX300 に録画番組をダビングする」の手順を行います。
 パソコンから AX300 に録画番組をダビングする (43 ページ)

ヒント

- インポートしたいファイルが複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながらクリックすると選択できます。
- インポートしたファイルを元の保存場所から削除するときは、「インポート後に元ファイルを削除する」にチェックをつけます。

チェック

- SmartVision/PLAYER にインポートしたファイルは、AX300 で DVD にダビングすることができません。DVD にダビングしたい場合は、DVD MovieWriter をお使いください。
- SmartVision/PLAYER にインポートしたファイルは、AX300 でファイル圧縮できません。

PART 4

パソコンで映像を編集する

パソコンに取り込んだ映像は、SmartVision/
PLAYERで編集できます。

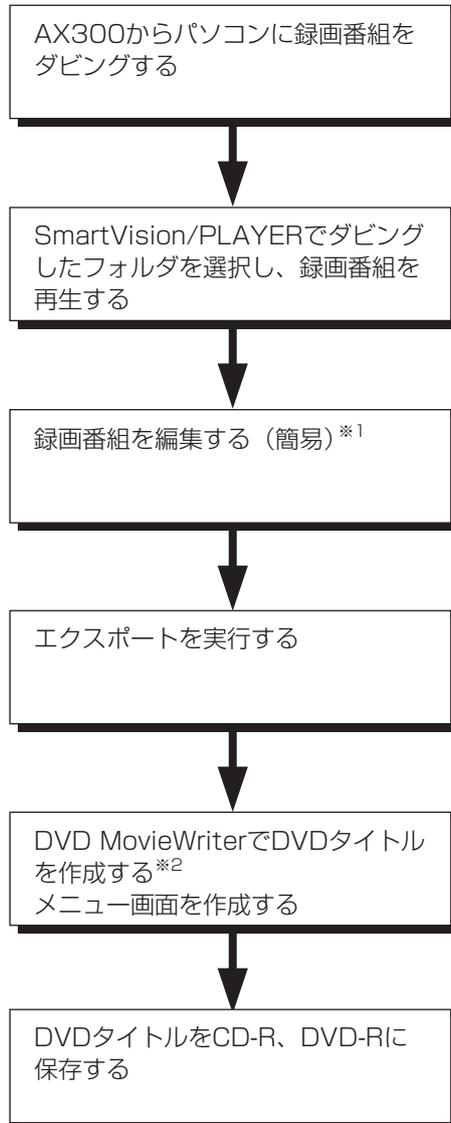
編集した映像は、AX300にダビングして視聴する
こともできます。

映像編集の流れ

SmartVision/PLAYERで録画番組を編集する操作の流れは、次のとおりです。

SmartVision/PLAYERに保存されている録画番組は、添付のアプリケーションインストール CD-ROMに入っている DVD MovieWriterを使ってデータ変換し、DVDに保存できます。

●SmartVision/PLAYERを使って編集し、DVDに保存する



※1 SmartVision/PLAYERでは、取り込んだ映像の要らない部分を取り除くなどの作業（トリミング）ができます。

ただし、ドルビーデジタルで録画された AX300 の録画番組は編集できません。

※2 DVD タイトルと、DVD タイトルのメニュー画面は DVD MovieWriter で作成できます。

保存した DVD タイトルは、DVD 対応のパソコンや市販の DVD プレーヤで再生できます。

※DVD-RやDVD-RWに保存したビデオは、市販のDVDプレーヤやDVD-ROMドライブ搭載パソコンで再生できますが、一部のDVDプレーヤ、DVD-ROMドライブでは再生できないことがあります。またディスクやプレーヤの状態により再生できないことがあります。

SmartVision/PLAYERで編集する

SmartVision/PLAYERには、再生中の番組のシーンを切り取ったり、つなげたりする編集機能があります。

録画した番組を再生して、アドバンスモード画面にすると「簡易編集」タブが表示されます。「簡易編集」タブをクリックして、録画した番組を編集してみましょう。

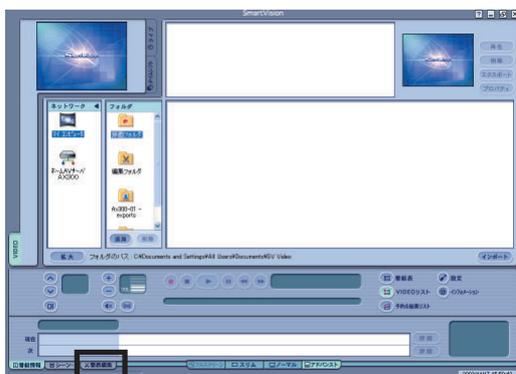
- 編集したシーンは、ひとつの番組として保存されます。
- SmartVision/PLAYERでは、複数の録画番組にまたがった編集はできません。

不要なシーンをカットする

簡易編集機能を使うと、不要なシーンをカットできます。ここでは、残したいシーンを切り取り、録画した番組データを編集する方法について説明します。

- 準備** • AX300からパソコンに録画番組をダビングする (34 ページ)

- 1** アドバンスモード画面の「簡易編集」タブをクリックする



- 2** 「SVExport」をクリックし、編集したい番組を選択して「再生」をクリックする



ヒント

- シーンの切り取りをやりなおすときは、「クリア」をクリックします。
- インデックスへの登録を取り消すときは、「削除」または「全削除」をクリックします。
- 簡易編集機能は、録画した番組を AX300 からパソコンにダビングしてから行ってください。AX300 に保存されたままでは簡易編集機能は使えません。

- 3** 残したいシーンの先頭で「ここから」をクリックする

- シーンの切り取りがはじまります。



- 4** 残したいシーンの終わりで「ここまで」をクリックする

- シーンの切り取りが終わります。



- 5** 「登録」をクリックする

- 切り取ったシーンがインデックスに登録されます。残したいシーンすべての登録が終わるまで、手順3から手順5の操作をくりかえします。



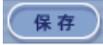
チェック

- 編集した番組は、「編集フォルダ」に保存されます (購入時の設定)。編集した番組を複数保存したときは、最後に保存した番組名が青色で表示されます。

PART 4

パソコンで映像を編集する

6

すべてのシーンの登録が終わったら、をクリックする

- インデックスに登録したシーンがつながって、ひとつの番組として「編集フォルダ」に保存されます。



PART 5

録画番組のダビング・ファイル変換を自動実行する

AX 連携ツールは、AX300 と連携して、AX300 に保存されている録画番組をダビングしたり、ファイル形式を変換してパソコンに保存するアプリケーションです。また、パソコンへ録画番組をダビングしてファイル変換するといった複数の動作を、時刻を指定して自動的に行うことができます。

AX 連携ツールの起動と終了

ここでは、AX 連携ツールの起動と終了の方法を説明します。

- 準備**
- パソコンで AX300 を使う準備 → 『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「パソコンで AX300 を使う準備」

AX 連携ツールを起動する

AX 連携ツールを起動させてみましょう。

- SmartVision/PLAYER を起動していると、AX 連携ツールを起動することができません。AX 連携ツールを起動する前に、SmartVision/PLAYER を終了してください。



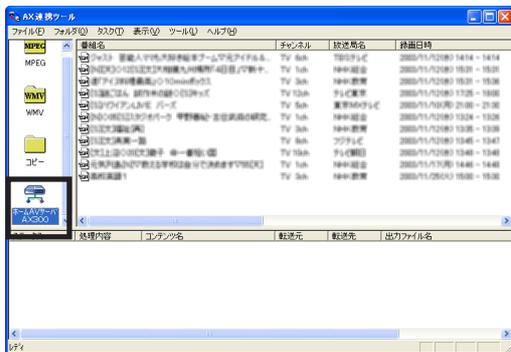
「スタート」-「すべてのプログラム」-「AX 連携ツール」-「AX 連携ツール」をクリックする

- AX 連携ツールのメイン画面が表示されます。



「ホーム AV サーバ AX300」をクリックする

- AX300 に保存されている録画番組、および録画予約の一覧が表示されます。



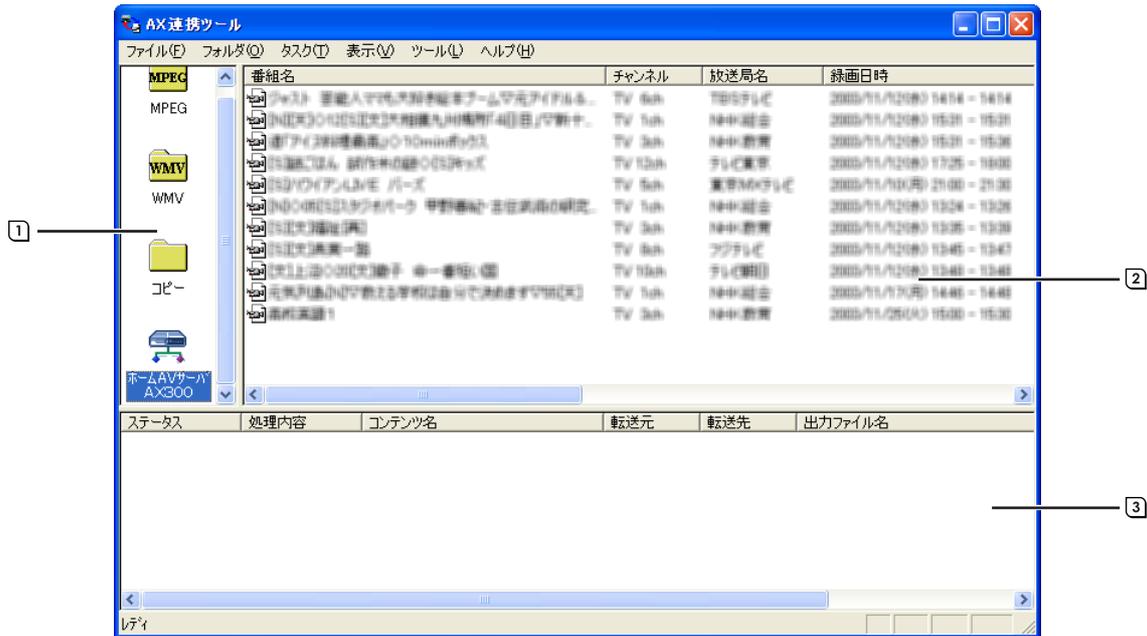
チェック

- AX 連携ツールの設定にある「ポート番号」と、AX300 の設定にある「ポート番号」は、同じ値にしてください。ご購入時の状態では、どちらも「6000」に設定されています。

ヒント

- AX 連携ツールを使用するには、AX 設定のゲートウェイアドレスに、有効な IP アドレスを設定する必要があります。
- 複数の AV サーバ (AX20 など) を接続しているときは、手順 2 で任意のサーバのアイコンをクリックします。

メイン画面について



① 左フレーム

- ネットワーク上のAVサーバが、アイコンとして表示されます。
- このマニュアルでは、「ホーム AV サーバ AX300」に接続している場合を例として説明しています。
- 一度検出されたAVサーバのアイコンは、次回検出できなくてもマーク付きで表示されます。
- 録画番組のダビング用フォルダのアイコンが表示されます。

② 番組一覧フレーム

- 選択したAVサーバまたはフォルダアイコンに保存、および録画予約されている番組情報が表示されます。
- ダビング・ファイル変換の予約が設定されているときは、「変換予定」欄に処理内容が表示されます。

③ スケジュール/結果一覧フレーム

- ステータス：処理の進行状況や処理結果が表示されます。
- 処理内容：「コピー」「WMV変換」「MPEG変換」のいずれかが表示されます。
- 転送元、転送先：該当するフォルダアイコン名が表示されます。
- 出力ファイル名：ダビングしたり、ファイル変換した番組のファイル名が表示されます。
- 詳細情報：処理の詳細情報が表示されます。また、処理に失敗したときは、ここにエラー原因が表示されます。

 チェック

- ・ドルビーデジタルで録画された番組は、番組一覧フレームには表示されません。
- ・一度検出されたAVサーバが検出できない場合、AVサーバのアイコンが「×」マーク付きで表示されます。
- ・AVサーバ側にパソコン接続用のパスワードが設定されていて、AVサーバにログインできない場合、AVサーバのアイコンが「！」マーク付きで表示されます。その場合、サーバアイコンを右クリックして表示されるプルダウンメニューから「設定」を選択して、ログイン用パスワードを設定してください。

録画番組のダビング・ファイル変換を予約する

「フォーマット変換スケジューラ」を使うと、あらかじめ時刻を指定するだけで、録画番組のダビング・ファイル変換を自動的に行うことができます。

録画予約に対してダビング・ファイル変換の予約をしておくと、AX300で録画が終了したあと、指定した時間帯にダビングが自動実行されます。

- 他のアプリケーションが起動していると、録画番組のダビング・ファイル変換は行えません。録画番組のダビング・ファイル変換を行うときは、他のアプリケーションを終了してください。
- フォーマット変換スケジューラを使って録画番組のダビング・ファイル変換を行うときは、指定した時間にAX連携ツールが起動している必要があります。指定した時間の前に、AX連携ツールを起動しておいてください。
- SmartVision/PLAYERを起動していると、AX連携ツールを起動することができません。フォーマット変換スケジューラで指定した時間の前にSmartVision/PLAYERの操作を終了し、AX連携ツールを起動してください。

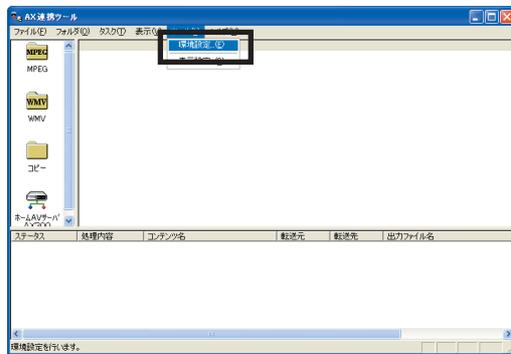
準備 • AX連携ツールを起動する (52 ページ)

フォーマット変換スケジューラを利用する

録画番組のダビング・ファイル変換を予約するには、まず「フォーマット変換スケジューラ」でダビング・ファイル変換の実行時間を設定します。

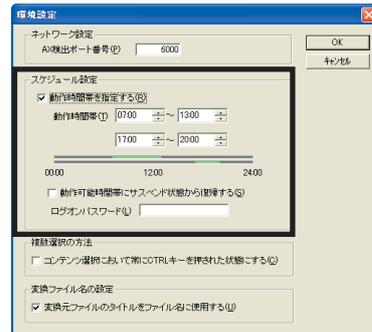
1 「ツール」メニューから「環境設定」を選ぶ

- 「環境設定」画面が表示されます。

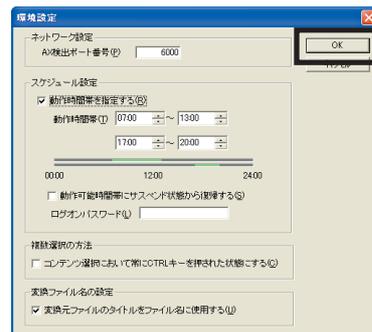


2 「スケジュール設定」でダビング・ファイル変換を行う時間帯を指定する

- 「動作時間帯を指定する」にチェックをつけて、ダビングする時間帯を入力します。
 - 「動作時間帯にサスペンド状態から復帰する」にチェックをつけると、動作時間帯にパソコンがサスペンド状態になっても再開できます。また、ログオンパスワードを入力すると、復帰のパスワード認証も設定することができます。
- パソコンが休止状態や電源オフの状態では、フォーマット変換スケジューラの機能を利用することはできません。



3 OK をクリックする



- これで「フォーマット変換スケジューラ」の準備ができました。

PART 5

録画番組のダビング・ファイル変換を自動実行する

ヒント

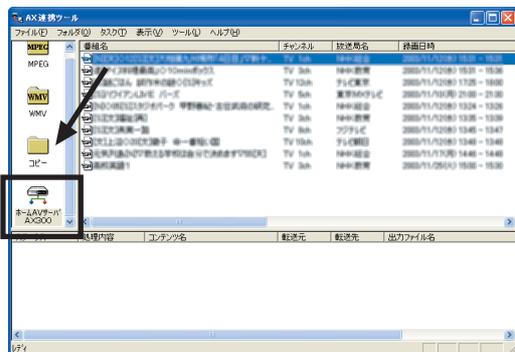
- 時間指定でダビング・ファイル変換を行わないようにするには、「環境設定」画面で「動作時間帯を指定する」のチェックをはずします。



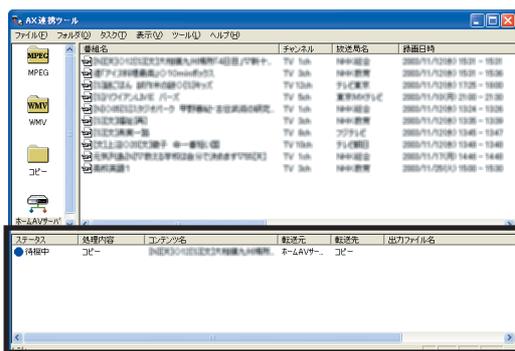
4

「ホームAVサーバ AX300」をクリックし、ダビングしたい番組または録画予約を選択して、変換したいファイル形式のフォルダアイコンにドラッグアンドドロップする

- ダビングしたい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながらクリックすると選択できます。複数の番組を選択してからドラッグアンドドロップしてください。



- スケジュール/結果一覧フレームに、待機中のコンテンツ名と処理内容が表示されます。
- 指定された時間になると、ダビングとファイル変換が実行されます。



スケジュール/結果一覧フレームの操作

ダビング待機中の録画番組や、ダビング・ファイル変換が完了した録画番組は、スケジュール/結果一覧フレームに表示されます。

スケジュール/結果一覧フレームでの操作について説明します。

ダビング・ファイル変換の予約をキャンセルする

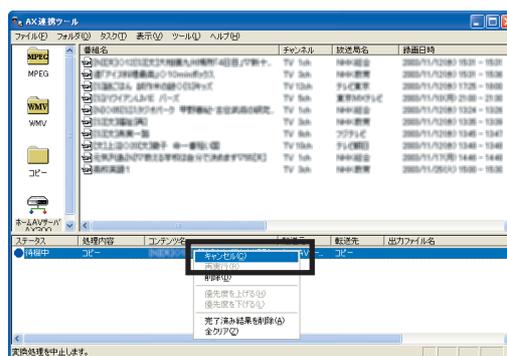
予約の必要なくなったときは、ダビング・ファイル変換の予約をキャンセルできます。

1) **ダビング・ファイル変換の予約をキャンセルしたい録画番組を選択して、右クリックする**

- プルダウンメニューが表示されます。

2) **「キャンセル」をクリックする**

- 予約がキャンセルされます。
- スケジュール/結果一覧フレームの「ステータス」が、「待機中」から「キャンセル」に変わります。



キャンセルした予約を再実行する

キャンセルしたダビング・ファイル変換の予約は、再度有効にして実行することができます。

1) **再実行したい録画番組を選択して、右クリックする**

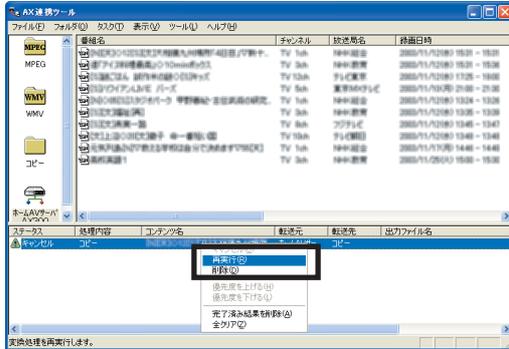
- プルダウンメニューが表示されます。

ヒント

- 変換できるファイル形式や変換先の設定については、「録画番組をパソコンにダビングする(58ページ)」をご覧ください。

2 「再実行」をクリックする

- スケジュール/結果一覧フレームの「ステータス」が、「キャンセル」から「待機中」に変わります。
- 指定された時間になると、ダビングとファイル変換が実行されます。



ダビング・ファイル変換が成功したか確認する

録画番組のダビング・ファイル変換の結果は、スケジュール/結果一覧フレームの「ステータス」に表示されます。

ダビング・ファイル変換が成功したデータは、「完了」と表示されます。

ステータス	処理内容	コンテンツ名	転送元	転送先	出力ファイル名
完了	コピー		ホームAVP...	コピー	20091119_00001...
完了	MPEG変換		ホームAVP...	WMV	20091119_00001...
完了	MPEG変換		ホームAVP...	MPEG	20091119_00001...

表示されている情報を削除する

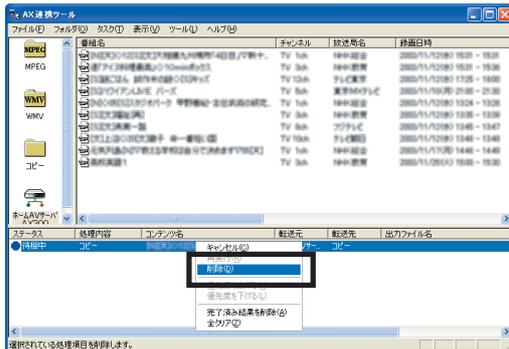
スケジュール/結果一覧フレームに表示されている情報を削除します。フレームから削除すると、ダビング待機中のデータの処理も取り消されます。

1 フレームから削除したい録画番組を選択して、右クリックする

- プルダウンメニューが表示されます。

2 「削除」をクリックする

- 選択した録画番組が、スケジュール/結果一覧フレームから削除されます。
- 「完了済み結果を削除」をクリックすると、ダビング・ファイル変換が完了した録画番組（「ステータス」に「完了」と表示されている録画番組）をすべて削除できます。



録画番組をパソコンにダビングする

AX連携ツールを使って、AX300に保存されている録画番組をパソコンにダビングできます。録画予約をダビングするよう指定すると、AX300で録画が終了したあとにダビングがはじまります。

番組をダビング後、ファイル形式を変換して保存することもできます。変換できるファイル形式は次のとおりです。

- MPEG形式：一般的な動画を圧縮する技術で作成される一般的なフォーマット
- WMV(Windows Media Video)形式：PDAなどで利用される動画圧縮のフォーマット

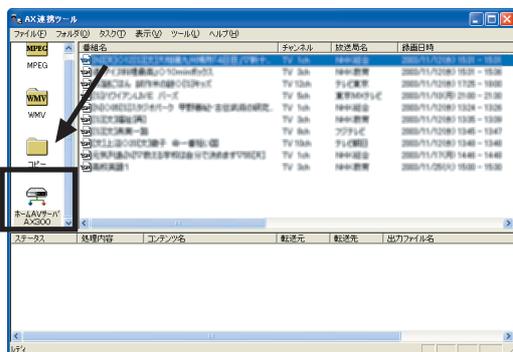
録画番組のダビングは、ドラッグアンドドロップで行う方法と、右クリックして表示されるプルダウンメニューから行う方法があります。

ここでは、それぞれの操作方法を説明します。

録画番組をドラッグアンドドロップでダビングする

1 「ホーム AV サーバ AX300」をクリックし、ダビングしたい番組または録画予約を選択して、変換したいファイル形式のフォルダアイコンにドラッグアンドドロップする

- ダビングしたい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながらクリックすると選択できます。複数の番組を選択してからドラッグアンドドロップしてください。



- AX300から録画番組がダビングされ、指定したファイル形式に変換されます。
- スケジュール / 結果一覧フレームの「ステータス」に、ダビングの進行状況が「実行中-〇%」と表示されます。「完了」と表示されたら、ダビングは終了です。

ヒント

- ドラッグアンドドロップしたフォルダにより、ダビング後のファイル形式は次のようになります。
 - 「コピー」フォルダにドラッグアンドドロップしたとき：無変換
 - 「MPEG」フォルダにドラッグアンドドロップしたとき：MPEG形式
 - 「WMV」フォルダにドラッグアンドドロップしたとき：WMV形式
- ドラッグアンドドロップによるダビングは、フォルダに設定されている変換設定の定義にしたがって行われます。変換設定を変更してダビングしたいときは、右クリックによるダビングを実行してください。

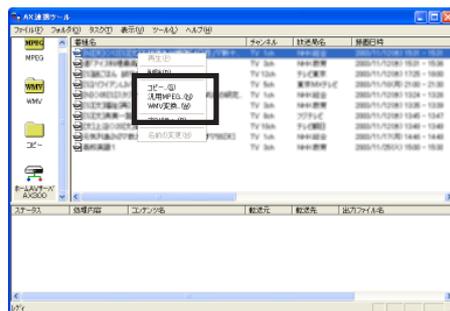
録画番組を右クリックでダビングする

1 「ホーム AV サーバ AX300」をクリックし、ダビングしたい番組または録画予約を右クリックする

- プルダウンメニューが表示されます。
- ダビングしたい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】を押しながらクリックすると選択できます。複数の番組を選択してから右クリックしてください。

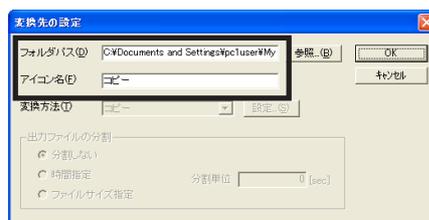
2 変換したいファイル形式をクリックする

- 「変換先の設定」画面が表示されます。

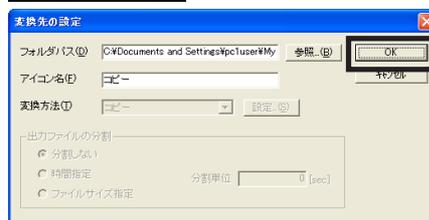


3 「フォルダパス」と「アイコン名」を確認し、必要があれば変更する

- 選択したファイル形式により、ダビング先のフォルダアイコンは次のように設定されます。
 - 「コピー」(無変換)を選んだとき：「コピー」フォルダ
 - 「汎用MPEG」(MPEG形式)を選んだとき：「MPEG」フォルダ
 - 「WMV変換」(WMV形式)を選んだとき：「WMV」フォルダ
- WMV形式に変換するときは、設定(⚙️)をクリックして、必要があれば設定を変更します。



4 OK をクリックする



- 録画番組がダビングされ、指定したファイル形式に変換されます。

- ダビングの進行状況は、スケジュール / 結果一覧フレームの「ステータス」に表示されます。



チェック

- ファイル形式を変換してパソコンに保存すると、パソコンの機能を使った編集が行えるようになります。ただし、変換したデータはSmartVision/PLAYERで再生できなくなります。

録画データを分割する

録画データを WMV 形式に変換してパソコンに保存するとき、出力ファイルを分割することができます。

1

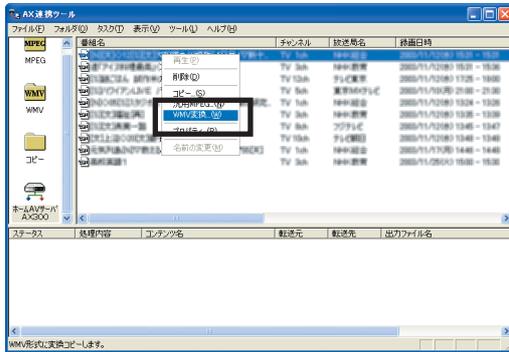
「ホーム AV サーバ AX300」をクリックし、ダビングしたい番組または録画予約を右クリックする

- プルダウンメニューが表示されます。
- ダビングしたい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】キーを押しながらクリックすると選択できます。複数の番組を選択してから右クリックしてください。

2

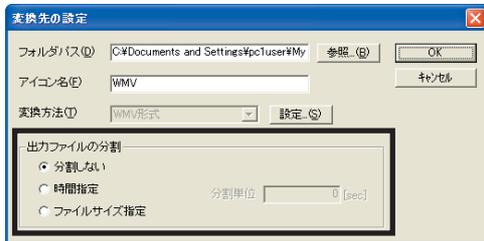
「WMV 変換」をクリックする

- 「変換先の設定」画面が表示されます。



3

「出力ファイルの分割」で、分割方法と分割サイズを指定する



4

OK をクリックする



- 録画データが分割されます。

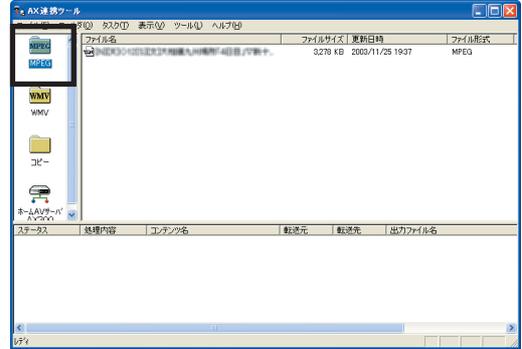
ファイル変換した録画データを再生する

MPEG 形式に変換した録画データは、Windows Media Playerなどで再生することができます。

1

「MPEG」をクリックする

- MPEG 形式に変換された録画データが表示されます。



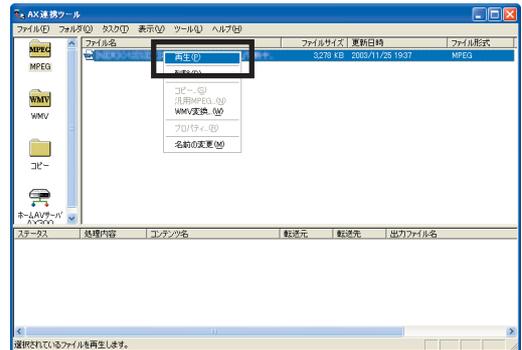
2

再生したい録画データを右クリックする

- プルダウンメニューが表示されます。

3

「再生」をクリックする



- Windows Media Playerなどのアプリケーションが起動して、録画データの再生がはじまります。

録画した番組の情報を確認する

A X連携ツールの左フレームで「ホーム AV サーバ AX300」のアイコンをクリックすると、AX300に保存されている録画番組が番組一覧フレームに一覧表示されます。

番組一覧フレームで、録画番組の情報を確認できます。

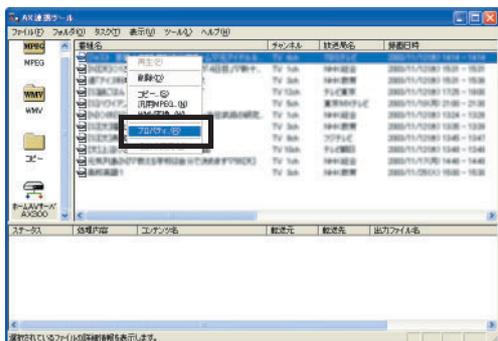
準備 • AX 連携ツールを起動する (52 ページ)

1 「ホーム AV サーバ AX300」をクリックし、
情報を確認したい番組を右クリックする

- プルダウンメニューが表示されます。

2 「プロパティ」をクリックする

- 「プロパティ」画面が表示されます。



3 番組の情報を確認し、**OK** をクリックする



ヒント

• 「プロパティ」画面の「番組名」「番組情報」「ジャンル名」は、
情報を変更することができます。

チェック

• ドルビーデジタルで録画された番組は、番組一覧フレームに
は表示されません。

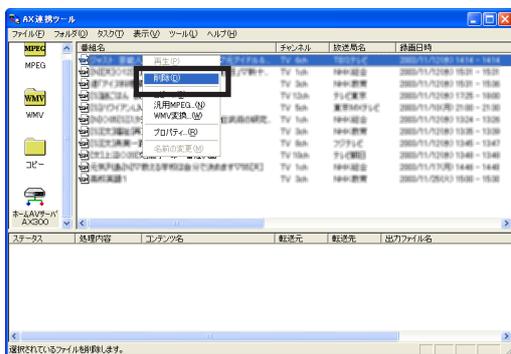
録画した番組を削除する

番組一覧フレームで、AX300に保存されている録画番組を削除できます。AX 連携ツールで削除した番組は、AX300 から消去されます。

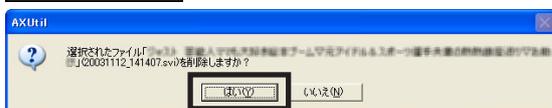
番組一覧フレームから選んで削除する

- 1 「ホーム AV サーバ AX300」をクリックし、削除したい番組を右クリックする
 - プルダウンメニューが表示されます。
 - 削除したい番組が複数あるときは、キーボードの【Ctrl】キーを押しながらクリックすると選択できます。複数の番組を選択してから右クリックしてください。

- 2 「削除」をクリックする



- 3 「はい」をクリックする



- 番組一覧フレームから番組名が削除され、選択した録画データが AX300 から消去されます。

PART 6

インターネットから番組表を取得する

番組表は、地上波データ放送を使って配信されているほか、インターネットでも提供されています。ADAMS-EPG+(PLUS)というサービスを利用すると、インターネットから番組表を取得し、AX300に転送することができます。

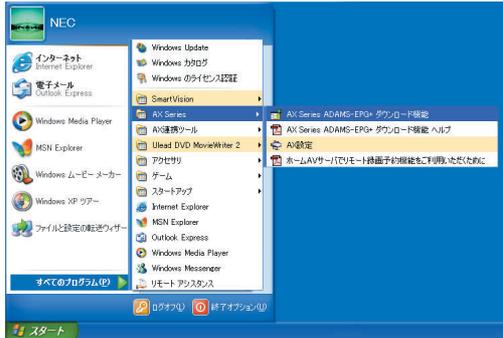
ADAMS-EPG+ を設定して番組表を取得する

番組表を取得するための設定を行って、番組表をパソコンにダウンロードします。

- この機能を利用するには、ADAMS-EPG+のWebサイトでユーザ登録を行う必要があります(手順1)。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「AX Series」-「AX Series ADAMS-EPG+ ダウンロード機能」をクリックする

- 初回起動時にはユーザ登録をするようメッセージが表示されます。指示にしたがってユーザ登録を行ってください。



2 登録済みのE-mailアドレスを確認する

- ユーザ登録時に入力したE-mailアドレスと異なる場合は、**ADAMS-EPG+登録サイトに接続** をクリックして登録情報を確認してください。



3 お住まいの都道府県を選択する



4 接続設定 をクリックして、インターネットへの接続方法を設定する

- 初回起動時に設定を完了している場合、この手順は不要です。



ヒント

- AX Series ADAMS-EPG+ ダウンロード機能をインストールすると、オンラインヘルプがパソコンにインストールされます。オンラインヘルプを表示するには、「スタート」-「すべてのプログラム」-「AX Series」-「AX Series ADAMS-EPG+ ダウンロード機能 ヘルプ」をクリックします。

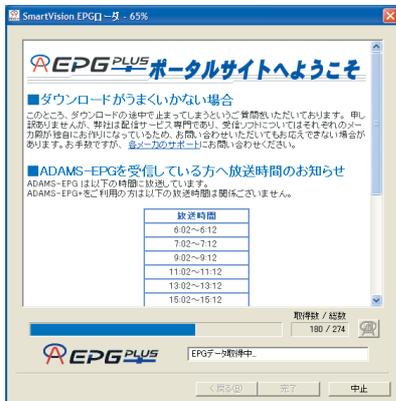
チェック

- インターネットから番組表を取得するには、あらかじめインターネット接続の環境を準備することが必要です。なお、インターネットに接続するための電話料金およびプロバイダ料金はお客様の負担となります。

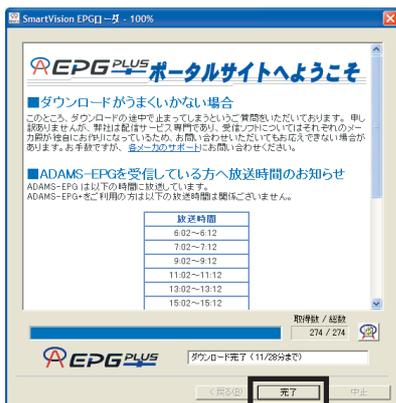
5 何日分の ADAMS-EPG データを取得するかを設定して、**次へ(N)** をクリックする



- 「ADAMS-EPG+ 番組データ受信」の画面が表示され、自動的に番組表が受信されます。



6 「ダウンロード完了」と表示されたら、**完了** をクリックする



- これで番組表の受信が完了しました。「AX Series ADAMS-EPG+データ転送ツール ウィザード」の画面が表示されるので、続けて番組表を AX300 に転送します。

番組表を AX300 に転送する

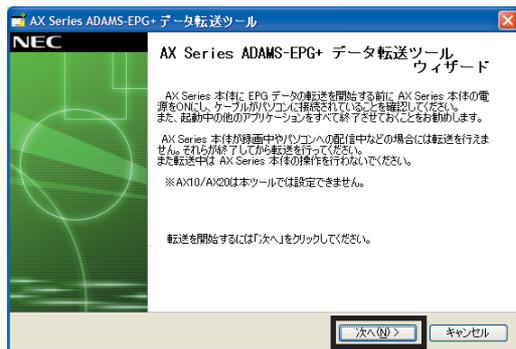
インターネットから取得した番組表を、AX300に転送します。

- データ転送の前に、AX300の電源が入っていることを確認してください。また、ネットワークケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- SmartVision/PLAYER を起動していると、番組表をAX300に転送することができません。番組表を転送する前に、SmartVision/PLAYERを終了してください。また、データ転送の前に、起動中の他のアプリケーションを終了しておくことをおすすめします。

1

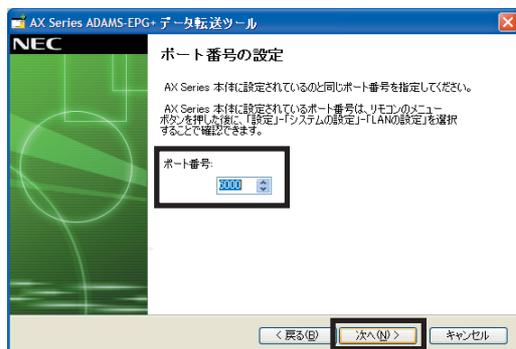
次へ(N) > をクリックする

- 初回起動時にはユーザ登録をするようメッセージが表示されます。画面にしたがってユーザ登録を行ってください。



2

AX300 に設定されているのと同じポート番号を設定して、次へ(N) > をクリックする



- ネットワーク上の AX Series 本体の検索が行われます。

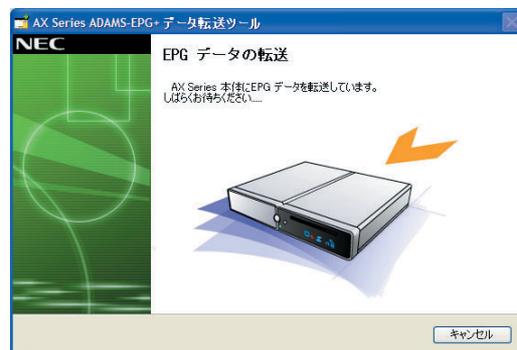


3

AX300を選択して、次へ(N) > をクリックする

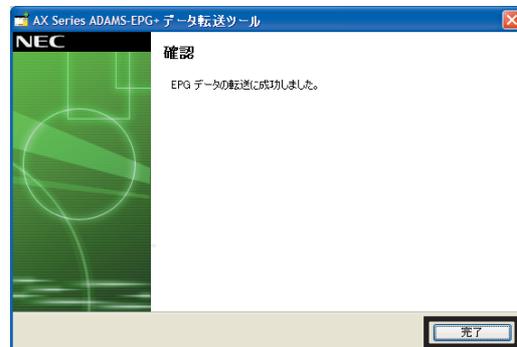


- 番組表の転送がはじまります。



4

「確認」と表示されたら、完了 をクリックする



- これで番組表の転送が完了しました。AX300で番組表がご利用になります。

ヒント

- AX300の「ポート番号」は、ご購入時の状態では「6000」に設定されています。

チェック

- 番組表の転送が完了しても、AX300で表示されるまでに時間がかかることがあります。
- AX300で他の処理を実行中の場合は、番組表を転送できません。

PART 7

トラブル解決 Q&A

SmartVision/PLAYERでテレビ映像がうまく映らないとき、録画予約やビデオの編集がうまくいかないときは、このPARTをご覧ください。

トラブル解決 Q&A

起動

SmartVision/PLAYER が起動しないときには、こちらをご覧ください。

問題点	原因と解決策
SmartVision/PLAYER が起動できない	<ul style="list-style-type: none">・お使いのパソコンが、SmartVision/PLAYERの動作条件を満たしているか確認してください。  SmartVision/PLAYERの動作条件→『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「動作環境を確認する」・AX連携ツールが起動していたら終了してください。同時には使用できません。・SmartVision/PLAYERを起動したままWindowsのユーザー切り換え機能で別のユーザーに切り換えると、SmartVision/PLAYERを起動することはできません。一度SmartVision/PLAYERを終了し、ユーザー切り換えをしてから再度、SmartVision/PLAYERを起動してください。・何らかの原因で、SmartVision/PLAYERが正しくインストールされなかったか、インストールされたSmartVision/PLAYERが壊れて使えなくなっている可能性があります。一度、SmartVision/PLAYERをアンインストールし、再度インストールしてください。  SmartVision/PLAYERをインストールする→『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「ソフトウェアをインストールする」

タイムシフト視聴

AX300 から送られる映像が映らない、音量を調節したいなど、テレビを視聴するときに困ったら、こちらをご覧ください。

問題点	原因と解決策
AX300 から送られる映像が映らない	<ul style="list-style-type: none">・他のアプリケーションが起動していないか確認してください。映像を表示するアプリケーションを同時に動作させると不具合が起きることがあります。起動しているアプリケーションをいったん終了させたあと、SmartVision/PLAYERを起動してください。・AX300とパソコンが正しく接続されていない可能性があります。ネットワークの接続と設定を確認してください。  ネットワークに接続する→『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「ネットワークに接続する」・AX300とテレビ、アンテナが正しく接続されているか確認してください。  『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「接続と準備」・AX300に電源が入っているかサーバモードになっていることを確認してください。AX300の電源が切れていると番組の配信はできません。・AX300でテレビ番組が受信できているか確認してください。・ご利用のパソコンに搭載のグラフィックアクセラレータがハードウェアオーバーレイ表示をサポートしていないと映像は表示できません。
チャンネルの切り換えなど操作の反応が悪い	<ul style="list-style-type: none">・映像配信処理に時間がかかり、パソコンからの操作に瞬時には反応しないことがあります。それぞれの操作を少し時間をあけると、スムーズに使えます。

ヒント

- ・ SmartVision/PLAYERの動作が不安定になったときは、パソコンを再起動してみてください。

問題点	原因と解決策
AX300 から送られる映像がきれいに映らない	・ パソコンにウイルスチェックソフトやファイアウォールなどのセキュリティソフトがインストールされていると、映像の転送に影響が出て、映像に乱れが生じることがあります。
テレビの映像が途切れる	・ 画質の設定や、ネットワークの状況によっては、映像配信でコマ落ちが発生したり映像の表示ができないことがあります。 コマ落ちなどが発生したときに、より低ビットレートの画質を選択すると、映像配信がスムーズになることがあります。無線LANをお使いのときは、100BASE-TXなどの有線LANに比べて、配信性能が落ちることがあります。無線LANを使ってより良好な映像配信を行うためには、IEEE802.11a/g規格の無線LAN機器を利用することをおすすめします。
音が出ない、音が大きすぎる	・ SmartVision/PLAYERの  または  をクリックして、音量の調節を行ってください。また、ミュート（消音）がかかっているか確認してください。 ・ 「Volume Control」ウィンドウでミュート（消音）の確認と音量の調節をしてください。
チャンネルの切り換えができない	・ VIDEO リストをクリックして表示される画面で、「ネットワーク」の「ホームAVサーバ AX300」アイコンをクリックしてください。AX300のチャンネル情報を受信できます。 ・ AX300でチャンネルの設定が済んでいないと、チャンネルの切り換えができません。 ・ 録画中は、チャンネルの切り換えができません。
テレビを見ていると、テレビ以外の音がる	・ 音が鳴るスクリーンセーバを設定しているとテレビの音とスクリーンセーバの音が重なることがあります。このような状態は、SmartVision/PLAYERに限らず、映像や音声を扱うアプリケーションでも同じようになることがあります。スクリーンセーバの音が重なるときには、スクリーンセーバの設定を「なし」に設定してください。

ネットワーク

問題点	原因と解決策
「ネットワーク」にホームAVサーバ AX300のアイコンが表示されない	・ LAN ケーブルが接続されているかどうか確認してください。  『ホームAVサーバ スタートガイド』の「ネットワークに接続する」 ・ AX300 に電源が入っているかどうか確認してください。  『ホームAVサーバ スタートガイド』の「電源の入れ方 / 切り方」 ・ ポート番号がAX300とSmartVision/PLAYERと同じかどうか確認してください。  『ホームAVサーバ スタートガイド』の「ネットワークの設定をする」 ・ SmartVision/PLAYER 側の設定を確認してください。  SmartVision/PLAYERの起動と終了（4 ページ）

ヒント

- ・ 音が出ないときに、Windows側でミュートをはずす手順は次のとおりです。
 - 1 「スタート」- 「すべてのプログラム」- 「アクセサリ」- 「エンターテインメント」- 「ボリュームコントロール」をクリックする。
 - 2 「ボリュームコントロール」ウィンドウで全ミュートのチェックがついているときは、クリックしてチェックをはずす。
 - 3 さらにスライダーを上下にドラッグして、音量を調節する。調節したら、右上の閉じる（×）ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じる。

録画予約

録画予約について困ったときは、こちらをご覧ください。

問題点	原因と解決策
録画予約した番組が録画されていない	<ul style="list-style-type: none">・ AX300 とパソコンの時計がずれていないかどうか確認してください。  時計をあわせる→『ホーム AV サーバ スタートガイド』の「時刻をあわせる」・ AX300のハードディスクの残量が少なくなっていないかを確認してください。  ハードディスクの残量を確認する→『ホームAVサーバ スタートガイド』の「録る前にご確認ください」・ 野球中継など延長のある番組で放送時間がずれていないか確認してください。録画予約をするときは、録画開始・終了時刻を注意してください。・ 録画が成功しているかどうか確認してください。 なんらかの理由で予約録画が失敗していると、録画番組一覧には表示されないことがあります。予約録画が成功しているかどうかは、結果リストで確認できます。

編集

データの編集などについて困ったときは、こちらをご覧ください。

問題点	原因と解決策
AX300 につないだビデオの映像が SmartVision/PLAYER で表示されない、音が出ない	<ul style="list-style-type: none">・ AX300 につないだ外部映像機器の映像を見るには、「チャンネル」を「Line 1」「Line 2」「Line 3」のいずれかに合わせてください。・ AX300とビデオデッキの接続ケーブルが正しいかどうか確認してください。AX300 とビデオデッキを接続するには、ビデオケーブルと音声ケーブルが必要です。  ビデオデッキとの接続→『ホームAVサーバ スタートガイド』の「外部の映像機器から入力する」

付録

SmartVision/PLAYERでの各種設定は、設定ウィンドウで行えます。設定ウィンドウに関しては、こちらをご覧ください。なお、一部の設定項目は変更しても、動作に影響しないものもあります。

SmartVision/PLAYER の設定ウィンドウ画面の設定

各種設定をするためには、SmartVision/PLAYERの画面右下の (設定) をクリックし、設定ウィンドウを表示します。次に、目的のアイコンを選んで、各種タブをクリックし、各種設定をします。

「映像 / 操作」 - 「TV 映像」の設定

テレビ画面の画質を設定します。



① 画質調整

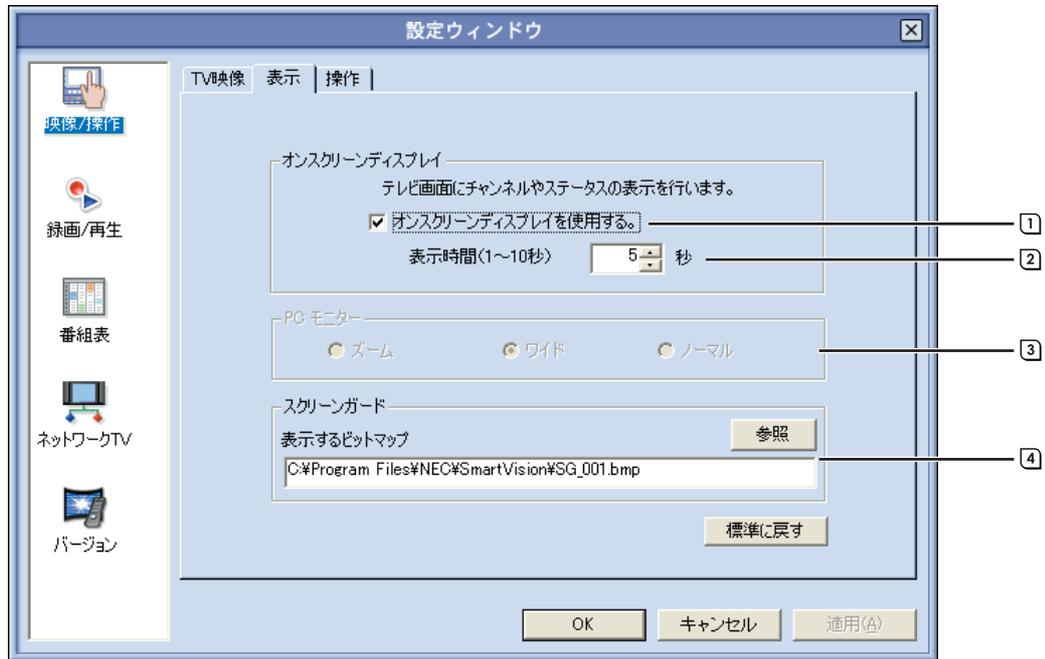
「輝度」「コントラスト」「鮮明度」「色合い」「カラー強度」のバーをスクロールして、テレビ画質をお好みに応じて調整できます。ただし、ご利用環境のグラフィックアクセラレータによっては変更できないことがあります。

② 画質設定

ハードウェアビデオアクセラレーションを使用するときは、「使用する。」にチェックをつけます。

「映像 / 操作」 - 「表示」 の設定

テレビ画面でチャンネルや音量などの情報を表示するかどうかの設定や、AX300の映像が受信されていないときの画面を設定します。



- ① オンスクリーンディスプレイを使用する
 - チェックをつけると、現在選択されているチャンネルや音量、ミュート状態などの情報を表示します。
 - チェックをはずすと、現在選択されているチャンネルや音量、ミュート状態などの情報は表示されません。
- ② 表示時間 (1 ~ 10 秒)

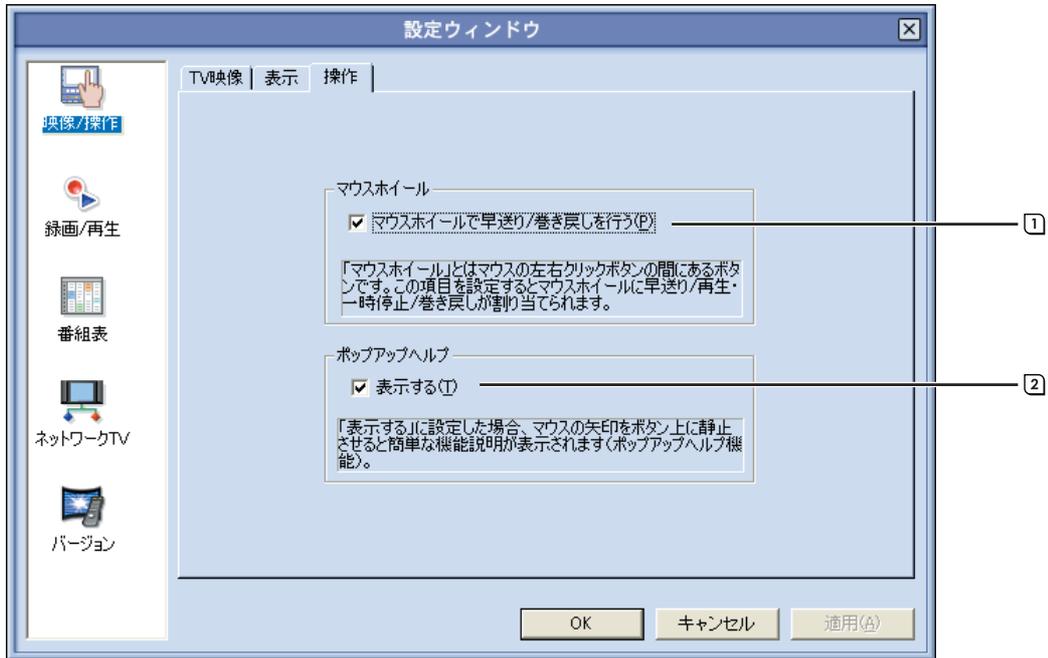
「オンスクリーンディスプレイを使用する」をチェックしたとき、表示時間を 1 ~ 10 秒の間で、秒数で指定できます。
- ③ PC モニター

フルスクリーン表示の表示サイズを選択します。
ワイドディスプレイで解像度が 16 対 9 のときのみ設定できます。
- ④ スクリーンガード

テレビ画面に何も映っていないときに表示するビットマップ画像を指定できます。

「映像 / 操作」 - 「操作」の設定

マウスホイールやポップアップヘルプの設定を行います。



① マウスホイール

スクロール機能のあるマウスのホイールなどで、早送りや巻き戻しするかどうかを指定します。

- チェックをつけると、マウスホイールに、早送り / 再生・一時停止 / 巻き戻しが割り当てられます。
- チェックをはずすと、マウスホイールに、早送り / 再生・一時停止 / 巻き戻しは割り当てられません。

② ポップアップヘルプ

ポップアップによるヘルプ機能を表示させるかどうかを指定します。

- チェックをつけると、マウスの矢印をボタン上に静止させたとき、簡単な機能説明が表示されます。
- チェックをはずすと、マウスの矢印をボタン上に静止させても機能説明は表示されません。



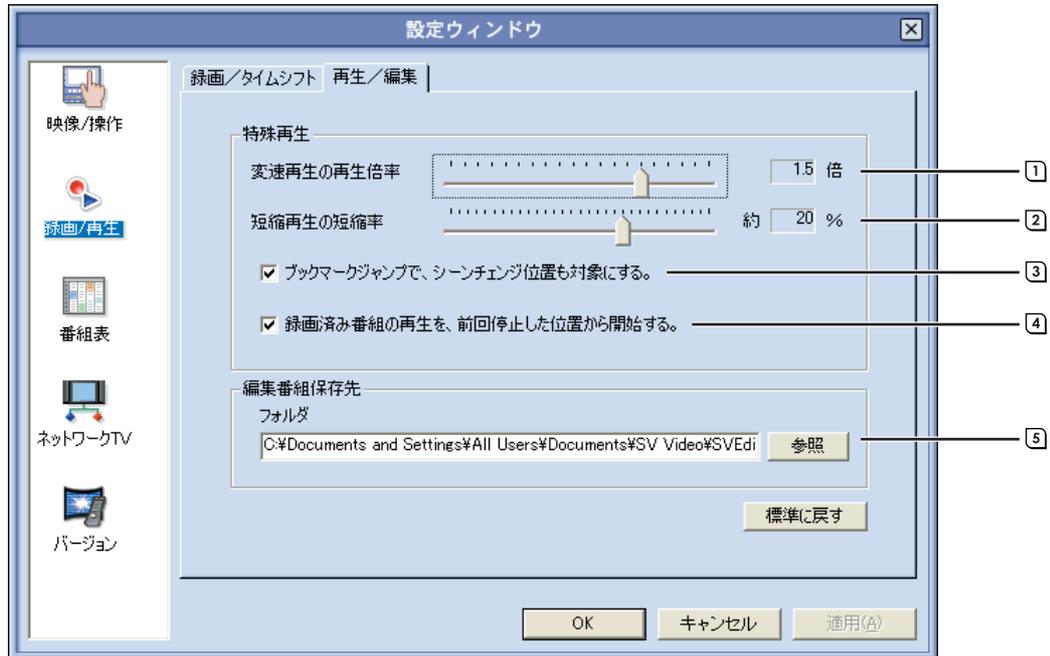
ヒント

・「録画 / 再生」 - 「録画 / タイムシフト」の設定は必要ありません。



「録画 / 再生」 - 「再生 / 編集」の設定

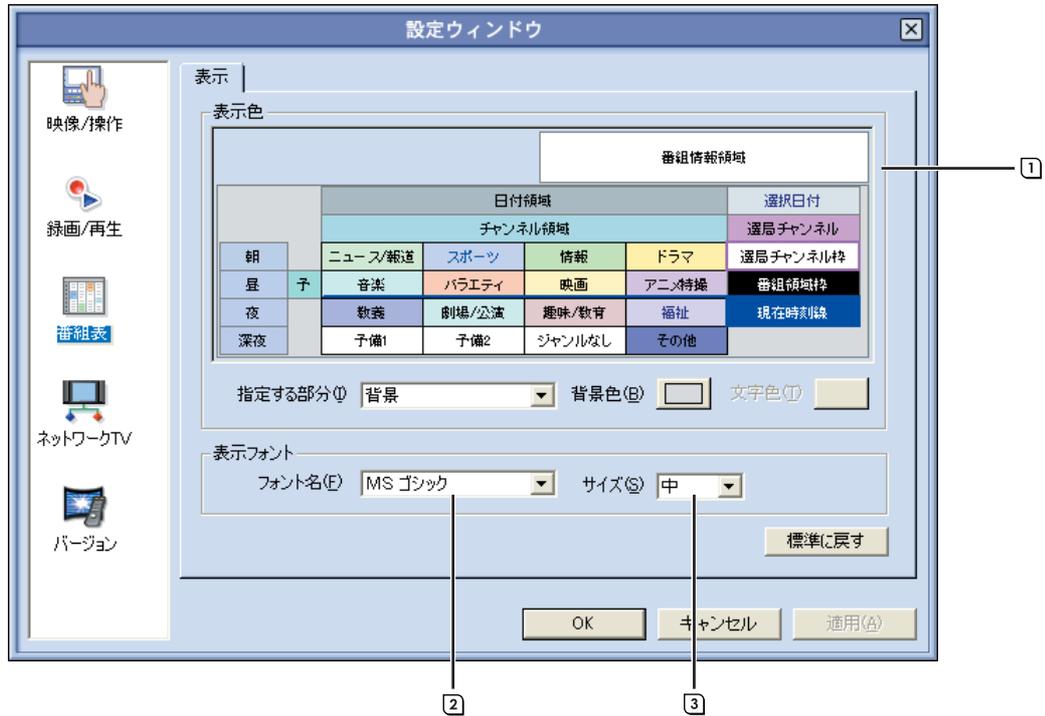
特殊再生の設定や、編集した映像データの保存先を指定します。



- ① 変速再生の再生倍率
パソコンにダビングした番組を再生するとき、有効となります。
- ② 短縮再生の短縮率
変更しても動作に影響はありません。
- ③ ブックマークジャンプで、シーンチェンジ位置も対象にする
 - チェックをつけると、ブックマークジャンプでシーンチェンジ位置も対象にします。
 - チェックをはずすと、ブックマークジャンプでシーンチェンジ位置は対象にしません。
- ④ 録画済み番組の再生を、前回停止した位置から開始する
 - チェックをつけると、前回の停止位置から番組を再生(レジューム再生)します。
 - チェックをはずすと、番組の先頭から再生します。
- ⑤ 編集番組保存先
簡易編集機能を使って編集した映像データを保存するフォルダを指定できます。

「番組表」-「表示」の設定

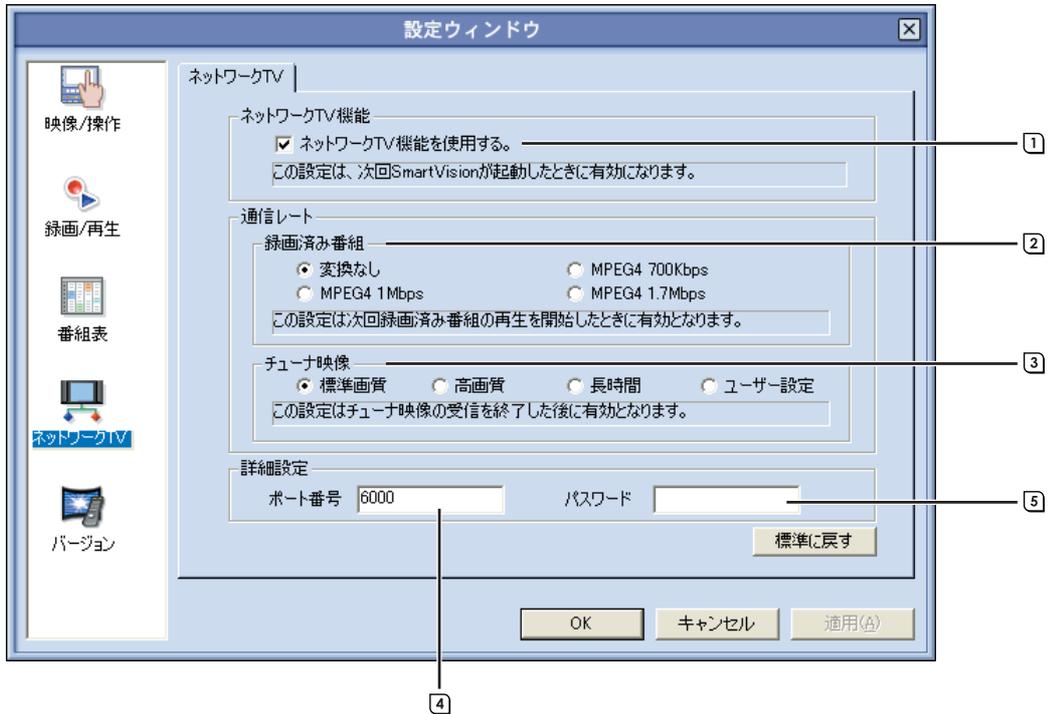
番組表の表示の設定ができます。



- ① 表示色
番組表の表示色をそれぞれ指定できます。
- ② フォント名
番組表のフォントをプルダウンメニューから指定できます。
- ③ サイズ
番組表の文字サイズをプルダウンメニューから指定できます。

「ネットワークTV」の設定

ネットワークTVとして、AX300から配信の有無や、通信レートなどの設定ができます。



- ① ネットワークTV機能を使用する
AX300から配信を受けるかどうか指定できます。必ずチェックをつけてください。
- ② 録画済み番組
変更しても動作には影響ありません。
- ③ チューナ映像
AX300からパソコンにテレビ番組を配信するときの画質を変更できます。「標準画質」「高画質」「長時間」「ユーザー設定」の中から選んでください。
 SmartVision/PLAYERを起動する(4ページ)
- ④ ポート番号
AX300で設定したものと同一ポート番号を指定します。
- ⑤ パスワード
起動時に入力したパスワードが「*」(アスタリスク)で表示されます。

■「チューナ映像」の「画質設定」について

この項目は、AX300がテレビ番組を配信するときの設定項目です。AX300がどのような状態になっているかにより、この項目の有効/無効が決まります

- AX300の電源が入っているとき
AX300の画質設定と「チューナ映像」の「画質設定」が異なるときは、AX300で設定した画質で配信されます。
- AX300がサーバモードのとき
「チューナ映像」の「画質設定」で設定した画質で配信されます。複数のパソコンが配信を受けているときは、先に受信をはじめたパソコンの設定が有効になります。

💡 ヒント

- ・ AX300本体のパスワードはAX設定で変更できます。
 「ホームAVサーバ スタートガイド」の「AX300設定」を使う

「バージョン」表示

バージョン情報タブに SmartVision/PLAYER のバージョンが表示されます。



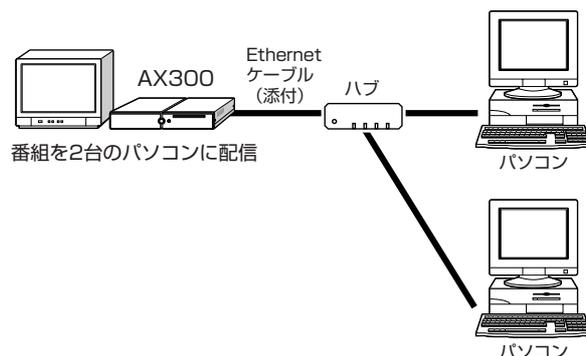
① SmartVision シリーズ情報サイト

インターネットの「SmartVision ワールド」のページが WEB ブラウザに表示されます。「SmartVision ワールド」は、インターネットに接続できる環境でご覧になれます。

複数のパソコンを AX300 につなげる

AX300 に複数のパソコンを接続すれば、1 台で放送中の番組を見ながら、もう 1 台で録画した番組を見ることが可能です。同時に 2 台までのパソコンで映像を受信できます。

- ただし、ネットワークの状態によっては、同時に接続できる台数や配信の画質が限られることがあります。



複数のパソコンで映像を見るとき の 注意事項

ネットワークを利用して AX300 を使うときには、次の点にご注意ください。

■ 画質 / 転送速度について

- 画質の設定や、ネットワークの状況によっては、映像配信でコマ落ちが発生したり映像の表示ができないことがあります。それぞれのネットワーク環境での目安となるご利用形態は次のとおりです。

なお、ネットワークの構成やネットワークアダプタの性能などにより、下記の性能を発揮できないこともありますのでご了承ください。

- ・ 100BASE-TX の有線 LAN 環境

AX300 : 標準画質でタイムシフト視聴

パソコン : AX300 で受信中のチャンネルをパソコン 2 台で同時に視聴が行える。

- ・ IEEE802.11a/g の無線 LAN 環境

AX300 : サーバモード

パソコン : AX300 で受信中のチャンネルを標準画質でパソコン 2 台で同時に視聴が行える。

- * 10BASE-T 規格および IEEE802.11b 準拠の無線 LAN で接続した場合は十分な転送速度が確保できないため、映像配信の品質は保証しかねます。

■ 操作の反応速度について

- 複数台での使用中は、タイムシフト操作やチャンネル切り換えなどの反応が遅くなる場合があります。

■ 放送中の異なるチャンネルを見る

- 複数のパソコンで同時に異なるチャンネルを見ることはできません。1 台で放送中の番組を見ているときは、同じチャンネルを見るか、すでに録画してある番組を見るといった組み合わせでご利用ください。

■ レジューム再生について

- 録画した番組のレジューム再生の停止位置は、最後に視聴したパソコンまたは AX300 本体のものが反映されます。

■ 無線 LAN の環境

- 無線 LAN の環境では、無線 LAN カードからネットワークを参照 (スキャン) する動作の影響で、映像がカクつくことがあります。無線 LAN カードには、配信 (ストリーミング) をスムーズに行うための仕組み (ネットワークの参照 (スキャン) 動作の停止、ストリーミングモード) を持つものがありますので、この仕組みを有効にすることをお勧めします。

A

ADAMS-EPG	22
ADAMS-EPG+	63, 64
AX 連携ツール	51, 52
CD-R	41
DVD MovieWriter	42
DVD-R	41
VIDEO リスト	6, 15

ア

アドバンスモード	8
一時停止	13
インポート	45
映像の編集	48
エクスポート	35, 39, 43, 48
追っかけ再生	18
音声の切り換え	12
音量の調節	11, 69

カ

画質	5, 26, 72, 79
画質の変更	5, 26, 77
キーボード	10
キーワード検索	28
コントロールバー	7

サ

サムネイル	8, 16
指定した時間帯にダビング	55
スリムモード	9

タ

タイムシフト視聴	68
ダウンロード	64
地上波データ放送	22
チャンネルの切り換え	9, 68
チューナ	9
転送速度	79

ナ

ノーマルモード	7
---------------	---

ハ

パスワード	4
番組検索	27
番組情報	23, 53
番組表	22, 64, 66
番組を見る	6
フォーマット変換スケジューラ	55
フルスクリーンモード	9
プログレスバー	7
ボリュームコントロール	11

マ

巻き戻す	14
------------	----

ヤ

予約	24, 27
予約結果	32
予約の確認	29
予約のキャンセル	30
予約の変更	29

ラ

リピート	18
レジューム再生	16, 75, 79
録画の確認	31
録画予約	24, 70

パソコン連携ガイド